COVER DESIGN:
Raymond Hooter in Bamboo Workshop

niku yOmE

肉嫁

KAKAYAGASHI NO HITOBITO

高柳家の人々

TSUKASA COMICS WARNING! OVER 18 AGE
成年コミック

miyAbi tSuzuRu

みやびつづる

成年コミック
司書房

TSUKASA comics

高柳家の人々

肉嫁

みやびつづる

9784812808511

ISBN4-8128-0851-0

C9979 ¥857E

1929979008574

雑誌 53343−59

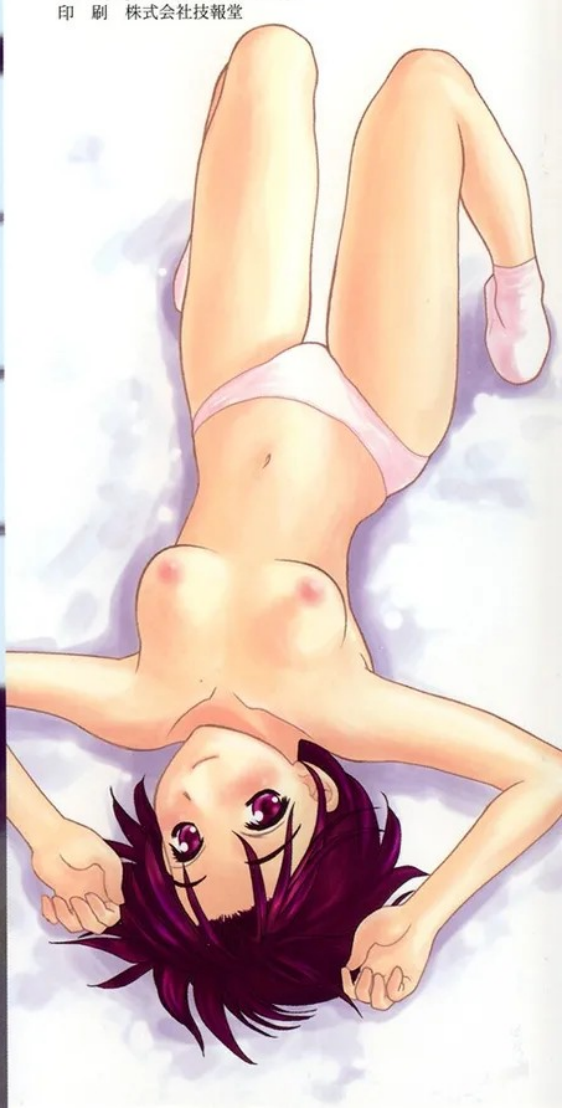
定価：本体857円＋税

TUKASA COMICS

肉嫁 −高柳家の人々−

2003年1月25日 第一刷 発行

著 者 みやびつづる
発行人 永野邦裕
編集人 辻 類
発行所 株式会社 司書房
〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-11-7
トーエンビル別館3階
☎03-3263-6791（編集部）☎03-3263-1171（営業部）
URL http://www.tukasa.co.jp/
印 刷 株式会社技報堂



肉嫁

niku yome

高柳家の人々

takayanagike no hitobito

みやびつづる

miyabi tsuzuru

TSUKASA comics

高柳家の人々

肉嫁

みやびつづる

成年コミック

司書房

みやび
つづる

CONTENTS

(5) 第一話
(21) 第二話
(37) 第三話
(53) 第四話
(69) 第五話
(85) 第六話
(101) 第七話
(117) 第八話
(133) 第九話
(149) 最終話

(165) 後書き

一郎さんと
結婚して
5年――

高柳

じゃあ
いってくるよ
みつ子

一郎さんの実家
高柳家は
代々、村の
大地主で
村一番の旧家

いって
らっしゃい
あなた♡

私たち夫婦は
子供を連れて
それまで
住んでいた
街を離れ

一郎さんの実家で
暮らすことに
なりました。

あーちゃんも
いって
らっしゃい

保育園の
お友達と
仲良くするのよ
いい？

高柳一郎
いちろう

高柳みつ子

うん
ママっ

高柳あや

いってきまーす

私は名家の
「長男の嫁」
として高柳家に
嫁いだのです。

肉嫁（にくよめ）

～高柳家の人々～

第一話

あ、
いってらっしゃい
光二くん
薫くん
……
高柳光二（次男）
こうじ
いってきます
……
ぺこ
高柳　薫（三男）
かおる
……私って
嫌われてるの
かしら……？
は
あ、
みつ子
さん
は、はい
お義母様っ
しゃそ、
わたし今日は
お花のお稽古が
ありますから
お昼はけっこうよ
あと
あなたとはそんなに
年齢も離れてないし
「お義母さん」なんて
呼ばなくていいのよ
くす
お義母様は
薫くんを連れて
後妻に入られたと
伺いました。
「義母（はは）」と呼ぶには
若すぎる
素敵な女性です。
高柳澄枝（義母）
すみえ

……そして…
えーとみりんみりん…
あっ
のうみつ子さん
あ…あの……
お義父様…やめてください……
ほっほっ♡
また……頼めんかのう♡
もみ♡
もみ♡
もみ♡
高柳富蔵（義父）
とみぞう

い…いけません
お義父様…
こんな……
朝から
イチモツが
全然収まらんの
じゃよ♡
どうにかして
くれんかの
みつ子さんや
そんな…
あんなに
綺麗でお若い
お義母様が
いらっしゃるのに
どうして…？
ほっ
ほっ
べろっ♡
べろっ♡
ホレこうして
汗ばんだわきの
匂いを嗅いで
舐めとるだけで
みつ子さんのような
若い女子の肌が
長生きの最高の
薬なんじゃあ
お…
お義父様…
寿命が延びる
思いじゃわい♡

服を脱いで
ちょこっと手伝って
くれるだけで
いいんじゃよ♡
さわ
すりすり
さわ
さわ
もじっ
もじっ
老い先短い
じじいの願いを
無下に断ろうと
いうのかえ?
お…お義父様
この前もそう
おっしゃって…手で
して差し上げたじゃ
ありませんかっ…
もう忘れて
しもうたわい
のう頼むよ
みつ子さん
そうだった
かの?
どきんっ
わ……
わかりました…
一度だけですよ…
これっきり
ドキン
ドキン
にい…
はうっ…

ごめんなさい
一郎さん…
だって
お義父様が
あんなに
頼むから…
…ちょっと
手伝って
差し上げる
だけ……
お義父様の
世話をするのは
長男の嫁として
当然の責務
ですもの…

ああああっ
お義父様の
ちんぽ…っ
すご…く
大きい……
一郎さんのより
ずっと太くて…
長…い……
ゴキュ

どうして
あんなに若い
お義父様が
後妻になることを
承知したのか
不思議だった
けれど……
あ
こんなに
立派なちんぽで
毎晩、愛して
頂けるんだわ…

ん…は
ぺろ
ぺろ
おほっ♡
あ…んむ
なんてたくましい
ちんぽなのかしら…
んっ
口の内
いっぱいに
殿方の匂いが
広がって…
んむぅ
やだ…どんどん
唾があふれちゃう
恥ずかしい…
ん～～～ッ
ふッ
ふッ
ぴゅるるる
ぴぴぴぴ
はあっ
はあああッ…
頭がくらくら
して…わた…し…
じゅる
ぴちゃ
ぴちゃ
はあっ
みつ子さんや
袋の方も
舐ってくれい♡
皺の間まで
念入りにな♡
ふふ♡

はひ…
こうでふか……？
べろぉ
ざらっ…
ざらっ…
おほっ♡チンポを顔に乗せたみつ子さんの上気した表情はたまらんのう♡
もぐぐ
熱くて…ずっしりと重い…
ぺろ…
ぺろぺろ…
ふは…そんな恥ずかしいことおっしゃらないで下さいぃ…
雄々しい…
ちゅぱっ
一郎さんのもこれくらいあったら……
すりすり
ちゅぱ
ああああっ……射精しそうなんだわ…
熱くてトロトロに粘ついたせいえき…
はッ
はッ
レロレロレロレロ
出そうじゃっ♡もっと擦って…袋から搾り出してくれいっ♡
おっ♡
おおっ♡

おおおお…♡
モミモミ
くくくくくッ
ぴゅっ
ぴゅくん
…こ…これで満足して頂けましたね…お義父様……
ぽ
ぽ
私…部屋で着替えて来ま…
ワシのチンポはまだ満足していないようじゃ♡
!!
ごし
ごし
終まいまでちゃんと世話してくれんかのう♡
ウヒヒ♡
ゲヒ♡
しこ♡
しこ♡

い…いや…
お義父様…
約束が
違いますっ
じりっ
じりっ…
これ以上は
堪忍して…
堪忍して
下さい…

ちょっとだけ
いいじゃろう？
一郎のヤツには
秘密にして…
のう
みつ子さん♡
スルル…
そ…
そんな…
いけません
お義父様…
お願いですから…

ちょっとだけ…
ちょっとだけ
みつ子さんの
膣に…
だッ…
ヌプ…
ヌヌヌ…
駄目ですッ！
いやあああッ!!

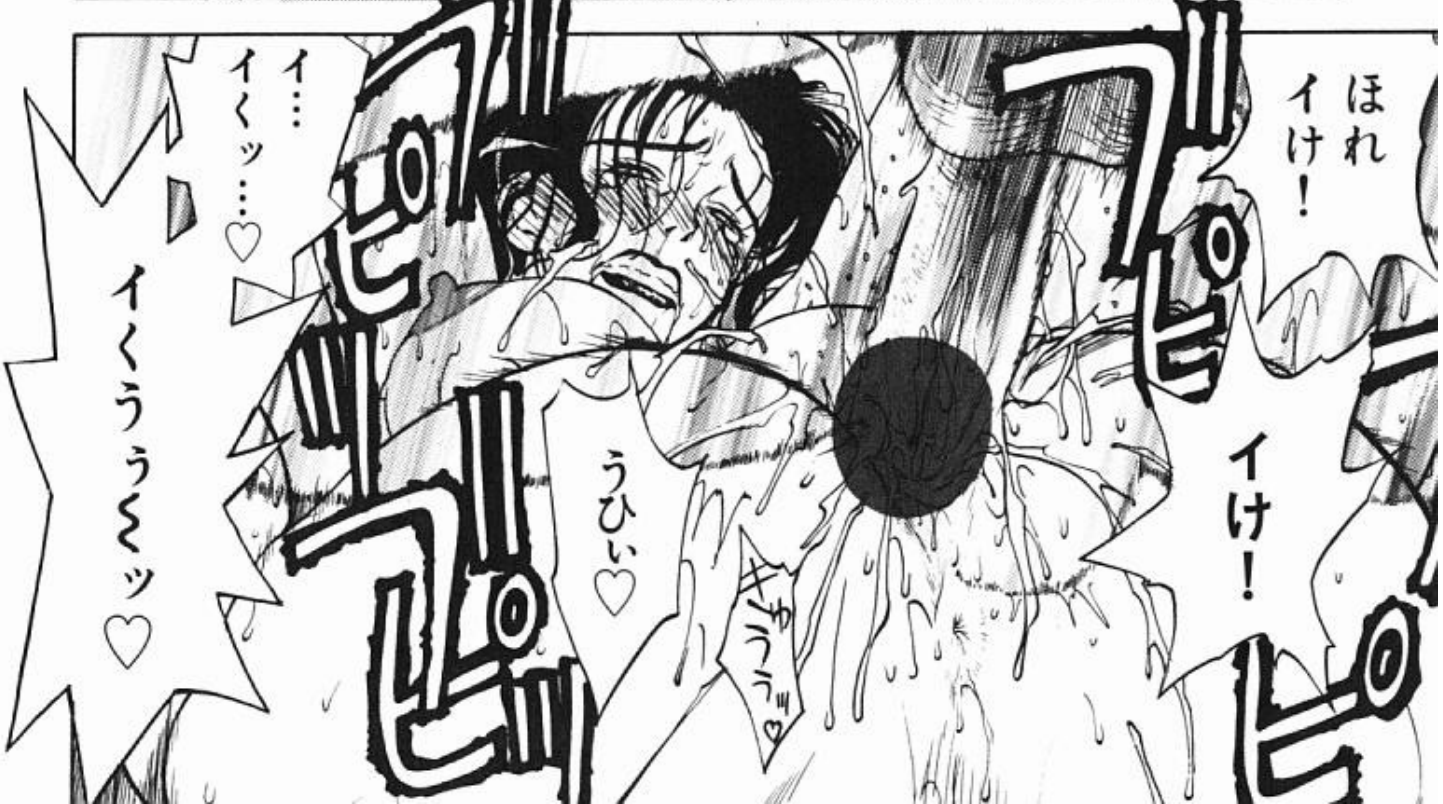
あ…ああ
おほっ♡
嫌がるワリにはすんなりと呑み込んだのうみつ子さん♡
はあああ……
ズプ♡ズプ♡

愛い嫁じゃあ♡一郎のヤツにはもったいないのう
フヒ♡
フヒ♡
おうおう♡ワシのチンポをギュウギュウと締めつけよるわい♡
ぬくいしの♡
あ…ああ…お義父さまあ…

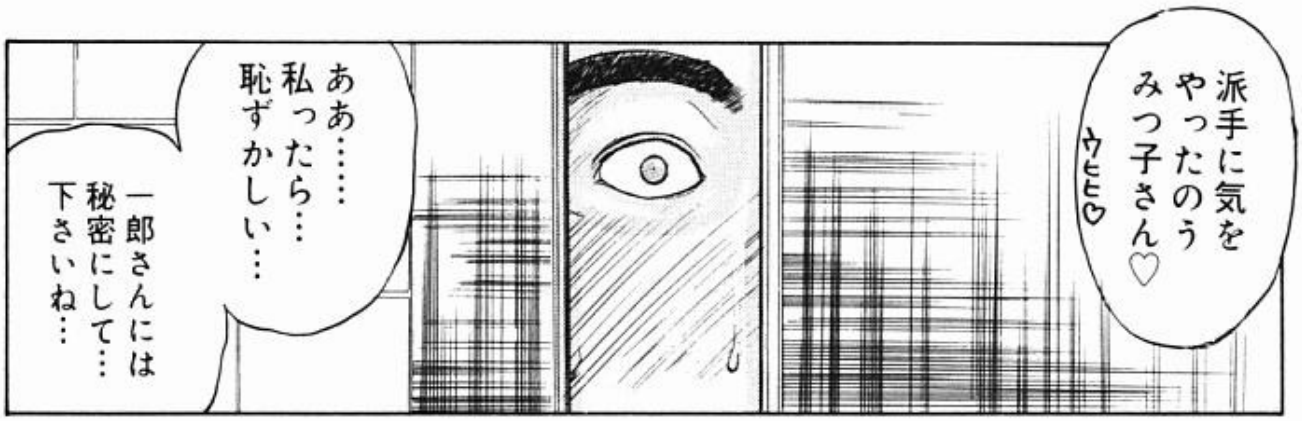
ホレホレ遠慮せずに声を出してもいいぞいみつ子さん♡
い…や…激し…く…
動かな…あっああああっ
ズニュ
ズニュ

ヌリ
ヌリ
あっ
どうじゃ
ワシの
チンポは？
ああっ…
みつ子さんの
女の穴は
喜んで咥(くわ)えて
おるぞ♡
嬉そうとせんれい♡
ネチ♡
ネチ♡
い…や…
恥ずか…し…
はっ
はっ
はっ
はっ
フヒ♡
ほれほれ♡
ひあぁッ
ひッ
お義父様の
ち…ちんぽ…っ
ああんっ…
言いますっ
はッ
はッ
正直に
言わんと
こうじゃ♡
はもっ♡
くりっ♡
くりっ♡
ぢゅっ♡
ぢゅうっ♡
はあんっ
はあああ…
ビクビク
大っきくてぇ…
素敵ですぅ…う
はあ♡
くんっ
くんっ

フヒヒ♡
一郎より
ワシの方が
いいじゃろう？
はひンッ♡
お義父様の
チンポの方
が…ひい♡
あああああ♡
すごいひィ♡
ちんぽっ♡
おおくっ♡
みつ子っ
みつ子ぉ♡
おとう
さまぁぁ♡


ほれ
イけ！
イけ！
うひい♡
イ…
イくッ…♡
イくうぅくッ♡

おほおおお♡
ワシもっ…
ううッ♡
っぷあ…
はあああ…♡
こんなに…♡
ぷっぷぷ♡


派手に気をやったのうみつ子さん♡
ウヒヒ♡
ああ……私ったら…恥ずかしい…
一郎さんには秘密にして…下さいね…

わかっておる♡ホレ尿道の奥のも吸い出してくれい♡
んう♡
ちゅう♡ちゅう
ん♡
おおく♡そうじゃあく♡

ホレ…まだ…♡
はあ
はあ
あ…お義父様、たら…
みつ子義姉(ねえ)さん…♡
これが…本当に…

つづく

肉嫁(によめ)
～高柳家の人々～
第二話
ああ…♡
ねえさん…
イクっ♡
イっちゃうっ♡
立派な
ちんぽ…♡
あっあぁん♡
ちんぽっ♡
ちんぽスゴいっ♡
みつ子
義姉(ねえ)さん…
おとうさまあ…♡
……なぎ

高柳(たかやなぎ)

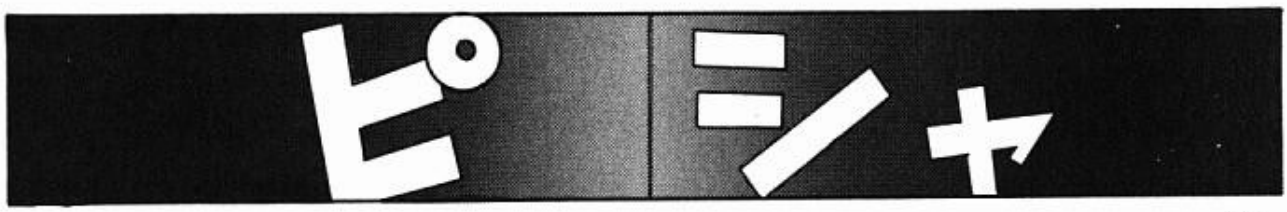
どうした
気分
わるいのか?
保健室
行ったら
どうだ

……
頭痛が
するんで
早退します

それは大変だ!
無理しないで
帰っていいぞ
迎えは呼ぶか?
家でゆっくり
休みなさい

家が地主で
金持ちだからって
えこひいきかよ
痛いのは
自分の顔
(デメェ)
だって
こないだ
校長と担任が
高柳のオヤジに
ヘコヘコ
してさ
町長や
警察署長も
家に呼びつける
らしいぜ
ヤクザにも
顔がきくって
ウチのアニキが…
ってゆーか
死ね

ガラ


ピンヤ

?
蔵から声が……？
蔵の鍵は親父が持ってていつも閉まってるのに…

開いてる…
ひょい

…お…
お義父さま…
も…う…
許して…くだ
さ…い…

何を言っとるんじゃみつ子さん♡
まだまだこれからじゃぞ♡
もじ
もじ
もじ
そんな…朝からもう何時間も…
せ…せめておトイレに…
なに？ 筆でくすぐって欲しいとな？しょうがないのう♡
ひ…
へひっ
へひっ
ゲヒ
コチョコチョ♡
ぱっ
ぱっ
ぱっ
コチョコチョ♡
がま…んっできな…い…ひへひぁぁあ…♡
ね
ね
ね
キュ
義姉さんまた親父と……
ふる
ふる
も…ういやぁぁ
コチョ
ホレホレ♡
ひいいいいい
コチョ
ひい
ひいひい

あ…出ちゃ…ああ…♡
ガクガク
ヒョホホ♡
いい年の大人が
お漏らしとは
はしたないのう♡
はあっ
はあ…
はあぁ…
ケヒ♡
こんな
そそうをして
乳首を浮き立た
せてるのは
どういうワケ
かの？
あんっ
ぺろーー♡
それ…は…
さわ♡
プニ♡
恥ずかしい
姿を見られると
女体が疼くのじゃろ♡
いやらしい嫁じゃ
みつ子さんは♡
あっあっ…
アヒヒ…
ゲボッ
ゴボゴボッ

そんな…
お願いです
お義父様…
縄をほどいて
ください…
漢方薬を煎じる
のに少々時間が
かかるからの
ワシが戻るまで
そうしておれ
いいな
みつ子さん
そうじゃ…
薬の時間
じゃったわい
ゴホッ
コホ…
自分の小便の
匂いでも嗅いで
待っておるん
じゃな♡
フヒヒ♡
臭い臭い
ばっちい
のう♡
ああ…
後生です
から…
コツ
コツ
ギィ
うっ…
ぐすっ
お義父様ったら
ひどいわ…
散々焦らして
おいて…
これじゃ
生殺し
だわ…
うう…
ぐす…
くすん…

!!!
あ…!?
何するのやめなさい!
光二くん!?
どうして…?
嫌ッ見ちゃだめえええ!
ハアー
ハアー
ハアー
ハアー
ハアー
ぶるん

やっん
吸っちゃ…
ちゅぱ♡
ちゅぱ♡
だ…め…
ムニ♡
ずるずる
だめ…
あっ
いやぁ…
光二くん
お願いっ…
ズル
う…わあ…
ガク
見ないでぇ…
あ…あああ…
はあっ
見ないで
光二くん…
ああ…恥ずか
はあ
ガク
いやあ…
お…お…
オシッコで…
……
…濡れて…
光ってる…

はひぁあ!?
あそ…コ…っはあぁ♡
はぁあ……♡
ぺろ♡
ぺろ♡
まんこ…♡
ハフ♡
ぺちゃぺちゃ♡
はッ♡
はッ♡
ダメ…やっ…ん
ああんっ…あん
舐めな…で……
おまんこぉ…♡
やめ…あぁん
オシッコで…
汚…いか…らあ…
あっ
光二くぅん…
尻穴(アナル)…♡
義姉さんの…
あ…尻穴(アナル)…♡
ずるる…
ヌチョ♡
ヌチョ♡
いやぁあっ
そっそんな穴(とろ)
舐め…ちゃ…
あああっ…
ほじり♡
ほじり♡

は…ああ…
カチャ
カチャ
！
ひ…!?
な…なんて
立派な……
ぬっ
長太くて
反り返っていて…
形も…ああああっ
いけない
あんなに
たくましいモノで
犯されたら…
光二くん
ダメよっ…
それだけは
許して…
光二くんと
私は姉弟
なのよ…
相手が
義弟だろうと
それが
ムリヤリで
あろうと
こんなこと
しちゃいけない
の……っ
きっと…
すごく感じ
ちゃ…う…
あ…ああ…
親父には
喜んで
尻振ってた
クセに…
俺の事が
そんなに
嫌なの
かよ…
それ…は…

!!?
ヒィィィ
ヒィィィ
う…ううッ♡
あなた…
もしかして
初めて…?
バっバカに
するなっ!!
きゃあっ
はあっ…
はあっ…
…?
え…
入れてない
のに…
射精(イッ)した…
の……?
あ…
光二くん…
兄貴や親父が
使った穴なんかより
この…デカイ尻の…
義姉さんの尻穴(アナル)に…♡
や…やめ…
ぶやう♡

うひいいッ♡
ああ…♡
入っ…たあ…♡
これが……
義姉さん…の…
んひィ♡
こん…な…
おおう♡
んひっ♡
へ…へへ…♡
気持ちいいよ
義姉さんの
尻の穴…♡
のびきった尻の穴が
ズッポリ俺のを
飲み込んで
最高だ…♡
おッ♡おッ♡
おしりィ…
があ……♡
あはぁあ…♡

なんだよ尻穴で感じてるのかよ義姉さん♡
あひぃん♡
は…はは…兄貴が見たら腰抜かすぜ！
おはぁ♡
一郎さんの…とは言わなっ…で…っ

ブッピュ
ブパッ♡
ブパッ
ちゅくちゅく♡
ちゅく♡
まんこもいじってやるから親父の時みたくハデにイって見せろよ♡
こ…こんなあ…
おし…り…であひっ♡ひいいっ♡
おしりィ…がイっちゃうう…♡

はひあぁぁあ♡
ひぅ♡

ね……
さ…ん…♡
はぁ…
ぴくん…
はあ
ぴくん…
はあ
ひあ…あ
あ～…♡

あなた
お薬を煎じて
持って参り
ました
うむ
お医者様を
お呼びいたし
ましょうか?
ゴホッ
ゴホン
う…うるさい
余計なお世話
じゃ!
……!
……
わたし離れに
居りますから
いつでも
お呼びつけ
ください
つづく

おーい
みっ子
はあ
僕はもう
出勤するから
はあ
はあ
見送りは
いいよ
いってきます
けっ…
今日も早めの
御出勤かよ
真面目ぶり
やがって…
ずっとそうだ…
『真面目で優秀な
長男。それに較
べて弟の方は…』
関心を集め
期待されるのは
いつも兄貴ばかり
村の独裁者の
親父に嫌われた
出来そこないの
弟はいつも
兄貴の
引き立て役
長男で
跡取りの兄貴は
弟の持っていないものを
生まれた時から
独り占めだ
でも…
はあ
あっ

この義姉は俺の女だ
射精するよ……
ブッ♡
ちゃんと飲めよ
ビュッ♡
肉嫁
～高柳家の人々～
第三話
あ――♡飲んで飲んで義姉さ～ん♡
ブブゥ♡
んぐっ…んぐっ…
ブピュウ♡

ほら
……
光二兄様は…？
頭が痛くて今日は学校休むって
二階の六畳間で休んでるわ
光二にいお病気なの？
え…うん
え――っいっしょに遊びたかったのにっ
お医者様にいらして頂いた方がいいかしら？
たいした事ないじゃろ
あ…あのっ
私が付いて看病しますから
まかせてくださいお義母様

なあ
みつ子さんや
あ
はいっ
なんでしょう
お義父様
チャ
ワシと離れで
一息つかんか？
光二なんて
放っておけば
いいじゃろ
でも…
お義父様
やめてくだ…
あ…あの…
なで
なで
あの…私
光二くんの
お世話が……
姉さ——ん

新しいタオル
もってきて——
い…行かなきゃ
失礼しますっ
ピンポーン
すぐ新しいのに
とりかえる
から……
いいよ
仮病だから
……
助けてくれて
ありがとう…
何言ってる
のさ
義姉さんは
俺の女なんだ
から
当然だよ

へへ…♡
尻の穴でやらせろよ義姉さぁん♡
ぴくん
ちょっ…や…やめなさい光二くん…
ね…義姉さんの尻の穴に突っ込みたくて学校まで休んだんだ
じゅるる…
嬉しいだろ？へへ…♡
う……
さわ
にぎ♡
なぶ♡
こんなことしちゃいけないの…これで最後で約束して…
ぷっ
ははは
ははは
な……
何がおかしいの…？真面目に聞いてちょうだい…

毎回毎回
よく同じセリフが
言えると
思ってさ
蔵の一件から
この二ヶ月
家族の目を
盗んでは俺と
尻穴でセックスして
食事の前には
必ず口内に
射精を受けて
そのうえ
毎朝便所で
朝勃ちチンポの
精液と小便を
浴びてる
便所女のクセによ
……!!
兄貴に
親父とのことを
バラされたく
なかったら
義姉さんは
俺のいいなりに
なるしかないのさ
わかったら
おっぱい
見せろよ
ぽよんっ
わは♡
……
いつ見ても
バカでかくて
エロいおっぱい
してるよ♡
ぷるるん

あ……
あん…
タプ
タプ
タプ
クリ♡
クリ♡
光二く…ん
ダメぇ……
乳首タってきた…♡
義弟(オレ)相手でも感じるんだろ？
や…
クニ♡
クリュ♡
クリュッ♡
義姉さんの弱いところはもうわかってんだ♡
乳首をギュ――♡
きゃうんっ
ムニ♡
ムニ♡
ピュ♡
んっ
んっ
やんっ
ビュー♡
ビュッ♡
ビュッ
ビュルルッ♡
んくぅ…
へへ…♡
飲ませろよ義姉さんのおっぱい…♡
ははは♡

へへへ…義姉さんの身体も…身体から出るものも…んぐ全部俺のものだ…♡
んぐ♡んぐ♡うまいよ…♡
ジュプ♡
ちゅう
ちゅう
ピュ♡
ピュー♡
ピュピュ！
こ…光二くん…

ママーっ

あ…あや？
ただいま——っ

おかえりなさいあーちゃん
あのねっ今日あやおべんとうぜんぶたべたよっ

肛門(アナル)…♡
ちょっと匂うぞへ…♡
ビーマ…ん残さなかったのね…んふっ
ネチョ♡
びくんっ!!

ああ…この子ったらまたお尻の穴ばっかり…
え…えらいわあーちゃん…
にちゃる
にち
ヌチュ

光二の具合はどう?みつ子さん
えっ…あ、あの…だ、大丈夫…ですっ…

あっ……
くんかくんか♡
そ…そう…

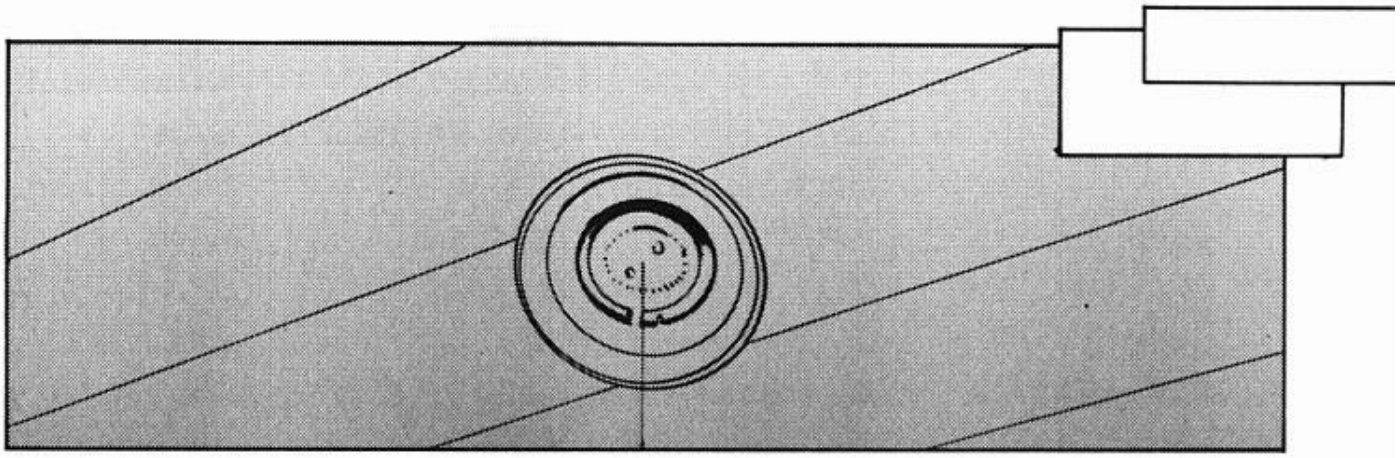
熱もありません…
んっ…しい…
食事も…ちゃんと…
んっあっ…
姉さんがおっぱい飲ませてくれたもんね♡
ああ…
お返しの俺の精液はどっちに飲ませようか？
尻穴？
おまんこ？
おまん……前は…ダメぇ…赤ちゃんできちゃ…う…から…
はぁ、はぁっ
私ったらどうして…義姉としてもっと強く拒まなきゃいけない…の…に…
肛門に欲しいのかよしょうがねえな♡臭くて汚い穴だけどガマンしてやるよ♡
ああ…またあのたくましいおチンポでお尻の穴を…犯されるんだわ……
ぬるぬる♡
そんな…ひ…ひどいわ…
ひッ
！
みつ子さん？どうかしたの？

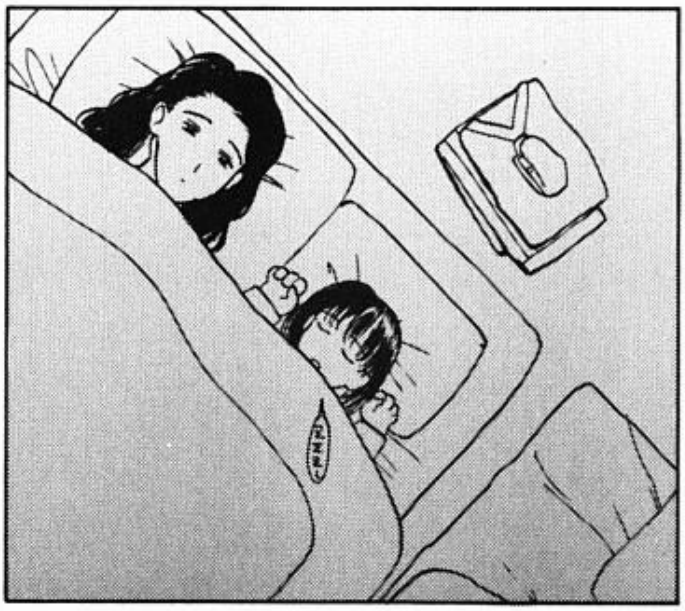
な…んんッ
でっ…も…な…
い…いぃんッ
で…ふぅっ
ですぅ……
ずっち
ずっち
んひィ…

そう
ならいいけど
ねえ
みっ子さん
そろそろ
庭師さんに
来てもらった
方がよくない
かしら？
はあはあ♡
義姉さんの尻穴
ねっとりして
やわらかくて
最…高…♡
そ…おふっ
チンポ溶けそう
だよ…へへへ…
たまんねぇ…♡
そう…で…す
ねっ…ひっひっ…
ヌッポ♡
ヌッポ♡
ヌッポ♡
ビュルル♡
ビュビュ♡

母さんと絢がすぐそこにいるのに…俺たち今肛門でつながってるんだ…ははは
はっ…
はああ…
はっ…
はっ…
ホラ母さんと絢に義姉さんのイキ顔見せてやろうぜ♡
はひンっ
ぐっ
ぐっ
フヒヒ♡
は…い…
い…いく…
ああ…射精するよ♡尻の穴に……濃い精液を
ブピッ
ブリュリュッ
ビュッ!
おお…♡
今…い…いくっ…いきますぅ…
ビュルルル♡
ブピッ
ブピッ
ブピッ
ブピッ
茶室の前に柿の木でも置こうかと思うんだけど
うひいい…♡
娘の前でも我慢できないくらい尻の穴が感じるんだろ?
ちょっと下へ来てくれる?みつ子さん

ああああっ
射精るっ♡
ビュッ♡
ドプッ♡
ドプッ♡
♡♡♡♡
お…おおう♡
ぞくぞくぞく




スヤスヤ

結婚前から
淡泊な人だった
けど……
絢が生まれてからは
本当に全然……
まるで
子供を作る
ためだけに
してたみたい…
それとも…
母親になった
私を女として
見ていないのか
しら…

き…

お義父様や
弟の光二くんは
あんなに……
おち……
……も
すごくたくましく
て……

娘の前でも
我慢できないくらい
尻の穴が
感じるんだろ?
トクン

トクン
トクン
トクン…

つづく

はあっ
はあっ
むぷう…
姉さ…ん…♡
へへ…もう俺の女だ…
そうだろ？俺に夢中だろ？ああ…姉さん…♡
親父や兄貴より俺の方がいいだろ？
ずっと俺を…俺だけを……
あなたは私に何を望んでいるの？
恋人？何でも言うことを聞く奴隷？それとも…

自分だけを愛してくれる母親？
今日から私が光二くんのお母さんよ
さぁ…♡
母さんのお肛門にお射精なさい♡
好きにしていいのよ…
親子なんだから遠慮しないで…
そう…
ああ…♡
いいわ…♡
光二…っ
光二ぃ…♡

母さんに…っ
母さんに射精してェ♡

か…
母さん……っ

肉嫁
～高柳家の人々～
第四話
はあ
はあ
はあ
はあ
はあ
はあ

ガラ…
あ
みつ子さん
今日も
お通じ
良さそうね
くす
羨ましいわ
あ…嫌ですわ
お義母様たら…
恥ずかしい
……
だって…毎日
光二くんに
お尻の穴を…
体操
するのとか
むず
むず…
開♡
閉♡
むず
いつも
お尻に何か
狭まってる
みたいな
感覚…
意識
しちゃう…
もじ
もじっ…
あんなに
たくましいモノで
されたら
誰だって
お尻の穴が
拡がっちゃう
わ……
いいらしい
ですよ
はいっ
そうそう
今日は庭師が
来るの
私そっちの
お相手するから
お洗濯頼める
かしら

毎日日課みたいに
私をトイレに
呼びつけてたのに
……
ピッ
どうして
今朝は
こなかったの
かしら…？
光二くんの
パンツが
もう一枚…？
ヌル!!!
ポッ
あ…っ
夢精…
したんだわ…
毎日あんなに
射精させて
あげてるのに
まだこんなに…
くんくん
なんて
濃い匂い…
若い男の子って
すごいのね…
……
私に言って
くれれ…ば…

……も…
もったいない…
……
のう
みつ子さん
は…はいッ…
久しぶりに
頼めんかの
ここしばらく
邪魔が入って
御無沙汰
じゃったろう
あ…
もみ
もみ
は…
はい…
良かった…
見られて
なかった
みたい…
モミ
光二くん以外の
久しぶりだわ
……
これが
今日の分
なのね……
ドキ
ドキ
ドキ

はぁ…っ♡
ヒョホっ？
はもォ…っ
んももおおお…♡
ぽっ♡
ぽっ♡
ゆるっ♡
レロロロ♡
あぁっ…ちんぽ…♡ちんぽ…っ♡
むふぅ♡
うほほっ♡みつ子さん…いつのまにこんな…
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ♡
ちゅるる…
おおう♡
これ…気持ちよくありませんか…？
ずりっ♡
むにっ
むにっ
むにっ
はあ、
はあ、

ああん…
お義父様…？
どうして…？
はあ
全然
元気になって
くれない……
クニュ♡
はあ
クニ♡
クニ♡
……っ
ははは…
きょ今日は
ちと…そう
体調が悪いん
じゃ……うむ
もういい
みつ子さん

邪魔
したの
そくさ
あ…
そ…
そんな
ひどい…
ここまでさせて
おあずけだなんて
あんまりだわ…っ
がじ♡
がじ♡
光二くんが
帰って来る
まで…
あ…あああ
とても我慢
できない…
はあ
ごくっ…

姉が義弟の
下着で
肛門自慰(オナニー)する
なんて
いけないのに
……
すぅー♡
ちんぽの匂い…♡
ブッ…♡
ブプゥ…♡
ホジホジ♡
ホジホジ♡
ブッ♡
ブッ♡
ブッ♡
ブッ♡
ズプッ♡
私ったら
何をしようと
してるの…
駄目よ…
そんな
はしたない事
しちゃダメ…
すぅー♡
ぷんぷん♡
ああああ
光二くん…っ♡
光二くんの
おチンポっ♡
んほぉ…♡
すぅー♡
んふ♡
プブッ…
チンポぉ
くぅっ♡
ただいま
ふうぅッ♡
ズプッ♡

あちー
このクソ暑い中よくやるよ…
おかえりなさい…
何この格好？
誘ってんの？
モミ
モミ
モミ
ち、ちがうわ…っ
汗かいちゃったから…涼しい服に着替えただけ…よ…
もぐ
もぐ
もぐ
あんなに汗かいて…すごく汗臭い
若い男の子の匂いだわ…
ぎゅう

乳首勃起させて何言ってんのさ姉さん？
ぴんっ
あンっ それは… そのう…
あ
ああン…っ つ…つまんじゃダメぇ…っ
ぎにぃ～
くい くい
蒸れた汗の匂いと…
ぞくっ
ぞくっ
うぅーん 姉さんのマンコの匂い♡
ぞくっ…
そんな… 嗅がないでぇ…
あとユルんだ肛門の匂いも漏れて…
くんか くんか
すっげー スケベな匂い♡
汗と母乳で乳輪が透けてて すげェエロいぃ♡
ぐにぃ～
あくぅ…っ
ゃくん♡

ヤらせろよ姉さん
弛んだ穴にチンポ奥まで差し込みたくなった♡
ずぞぞ…
あ……
あああ……

……っ
お…っ
あおお…っ い…イくっ…
イくッ イくぅッ…♡

いひイッ♡
ぬぷぷ…
あはは
おまんこから
なんか吹いてるよ
姉さん♡
いひッ♡
ピュッ
ピュルッ
ぬちっ
ぬちっ
ぬちっ
ぬぅ…
ぐぅ♡
ぐぷぷ…
ぷぴぃ…
ひいいい…♡
尻の穴
掻き混ぜながら
クリトリス
いじってやるから
どんどんイケよ♡

今日の分の
チンポ汁を
恵んでやるぜ♡
ああもう
義弟のチンポで
よがる雌豚を
義姉に持つと
苦労するなぁ
あ♡あ…♡
ちん…ぽ
…汁う…♡
ちょ…お
だっ…い…♡

ふぶぅ♡
ああああっ♡
こんなにいっぱい…っ♡
はむぅ♡
んむ♡
尻の穴で汚れたから綺麗にして♡
すごい…射精したばっかりなのにすぐにまた…
ぐぽ
ぐぽぐぽ
んぅ♡
憎らしい位にふてぶてしくそそり立って…何度…でも…
エロい尻穴しやがって♡そんなに俺のチンポ好きかよ姉さん♡
休みなくたてつづけにイかされる…♡
一擦りごとに頭の中が真っ白に…
パンッパンッ
あひンっ♡
んほぉ♡
おおおうっ♡
妻であることも…母親であることも薄れて…

はっ♡
んあっ♡
こんな肉の悦びがあったなんて…
チンポっ♡
ぐいっぐいっ
あなたの若いチンポに夢中なのォ…♡
好きィ…♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ひあ…♡
ひゃめあ
あ
ビュルッ
ビュルルルッ♡
ビュビュー♡

……？
なんか匂うわ……
！
お2人共
少し休憩して
下さいな
冷たい
麦茶を
どうぞ
どうもっス
奥さん
ミシキ
どうぞ
アッてつスねー
？
ん…

キミ…
ん…
ん…
!!!
つづく

肉嫁（にくよめ）

～高柳家の人々～

第五話

すはー
ああ…
いい匂い…♡
こんなに
汗臭くなるまで
働いて頂いた
お礼ですわ
くんくん
どうぞ
遠慮しないで
お漏らしに
なって
うっとり♡

うわ……
オバサン
エロエロっス
ね♡
バ…バカ
お前奥さんに
向かって おば…

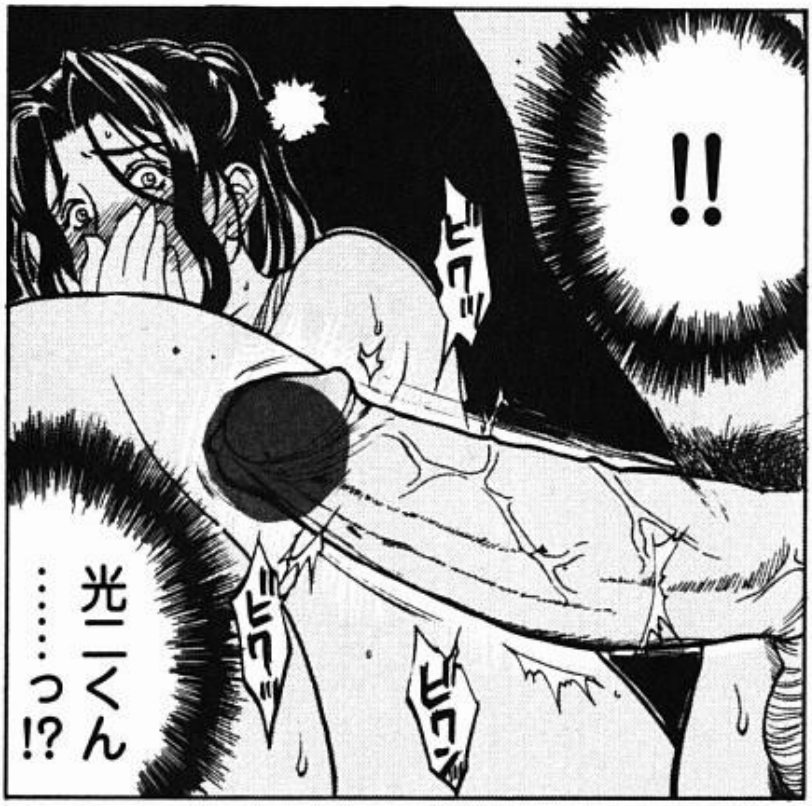
いいのよ
本当のこと
ですもの

もみもみ
わ♡
子供だって
産んでますし
くす♡
あなた達から
見たらとっくに
オバサンよ…
でも
まだまだ
女なのよ……♡

こんなに立派な若い殿方のモノが2本も目の前にあるなんて…
年増女には目の毒ですわ……♡
シコ
シコ
シコ
はむっ

こんなオバサンを相手にしたくないでしょうけれど…
すー♡
すー♡
くい…
どうかこの卑しい年増女にお情けを
恵んで下さいまし…♡
ぐび
あの お義母様が……
お…奥さん…っ
ああんっ♡
あ…
あ…あ こんな…こんなことって…

あんな表情をするなんて
シコ
シコ
シコ
ほむっ♡
んほぉ♡
ぴゅ
ぴゅ
ぴゅ


!!
ビクッ
ビクッ
ビクッ
光二くん……っ!?

お義母様の姿を見て…?
あ…

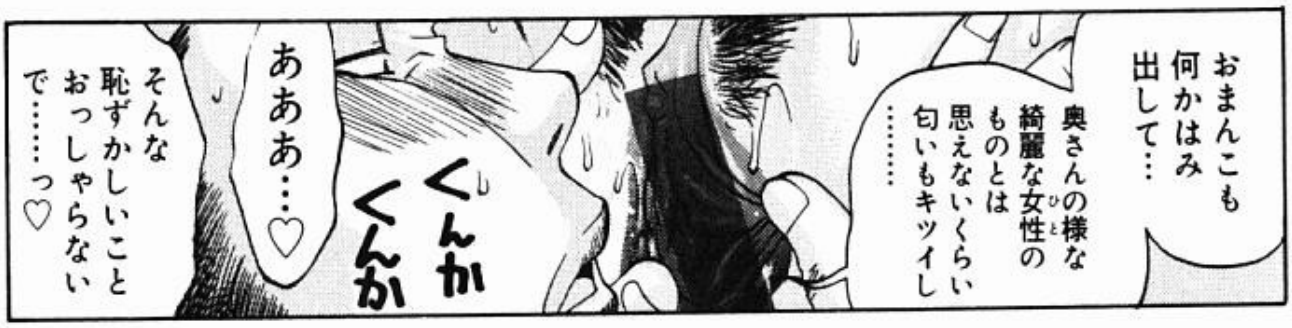
はあ…

光二くん
しよ……♡
私と…
ねえ……

あっ…♡
義父さん…♥
ゆっくり…
ちゅ
声出ちゃうから…
ゆっくり…ね…
はあん♥
あぁん♥

オふ…っ♡
んっ…
義弟(おとうと)と…
こんな…ん♡
自分の体が
変わっていく
のが…ああ…
こわい…の…
でも…でも…
あうう…おちんぽ
カタい…っ♡
どうして…はあ
こんなにいいの…？
あんっ…あたし…
こわ…い……
ぱちゅっ
はっ
ぱちゅっ
んっ♡
んっ♡
ああん♡
今まで
一番…あふ
カタ…い…？
あっ♡
あんっ♡
はっ
ぐちゃ
ずぢゅ
ずぢゅ
あッああッ
あたる…ああ
こんなにッ…
あッ
あ…はあん…
へ…へへ…

なんスか
オバサンこの
バカでかい乳わ♡
乳輪もでかいし
ブラジャーしてない
から垂れまくり
っスよ♡
はあ♡
はあ♡
ああ…♡
男2人を相手に
して嬉しいんですか?
すごいスケベな面
してますよ奥さん…
ぞく…
ぞく
ぞく
ぞく
ちゃ♡
ちゃ♡
ちゃ♡
たぷ♡


おまんこも
何かはみ
出して…
奥さんの様な
綺麗な女性の
ものとは
思えないくらい
匂いもキツイし
……
くんか
くんか
ああ…♡
そんな
恥ずかしいこと
おっしゃらない
で……っ♡

こんなオバサンを
いじめて焦らさないで
下さいまし…
はぶはぶ♡
すー…
ぐぽ
ぐぽ
ぐぽ
ぐぽ
しゅるる
んむ♡
あなた方のこの
汗とお小水臭い
おチンポで…
あんむ♡はぶぅ♡
どうかあわれな
この年増女の
あなを塞いで
泣かせて下さい
ませ…♡
早くぅ…♡

ふほッ♡
おッ…
ほおおおお…っ♡
ああ…♡
ズッ!
奥さんの
まんこの中
最高です…っ♡
ズッ
あっ♡
ズッ!
あはァん♡
おしり♡
あなたは
お…お尻の穴へ
どうぞ…♡
ちゃんと
お浣腸で
綺麗にして…
ほ…
ほぐして
ありますから……♡
はッ♡
はッ♡
はァ♡
ズプッ
ズプッ
ズプッ
ブプス～♡
奥さんっ♡
ああああっ♡
突いてえっ♡
奥さんんっ♡
ブパン
ブパン
あ…っ
先鋒だけ
ずるいっスよ!

お…ぐ…っ
ぐひいいっ♡
ぐひんっ♡
うひっひいいっ
あひいいいい♡
さ…さすがに
2本刺しってのは
始めてっスよ…
オバサンくらい
年くうと
尻も使えるんスね♡
ズボズボはいる♡
ホラホラ
これがイイんスか?
尻(ケツ)とマンコ交互に
突かれるのが?
いいっ♡
いいのぉっ♡
イぃぃイ
ぃぃぃ♡
イクッ♡
イクぅぅっ♡

はあ…♡
オバサンの尻の穴に
たっぷり出ちゃい
ましたよ…♡
次は
穴を交代
しましょうよ
先輩

さっ気合い入れて
このデカイ尻
振って先輩を
イかせて下さいよ
オバサン♡
あひンッ♡

おっ奥さん
俺も…い…
イくよ…っ♡
あん♡
お顔に…
お顔に
下さいいっ♡
はあ…
はあ…
はあ…
はあ…♡また…
膣内にいっぱい
射精されちゃ…
どうし…よ…

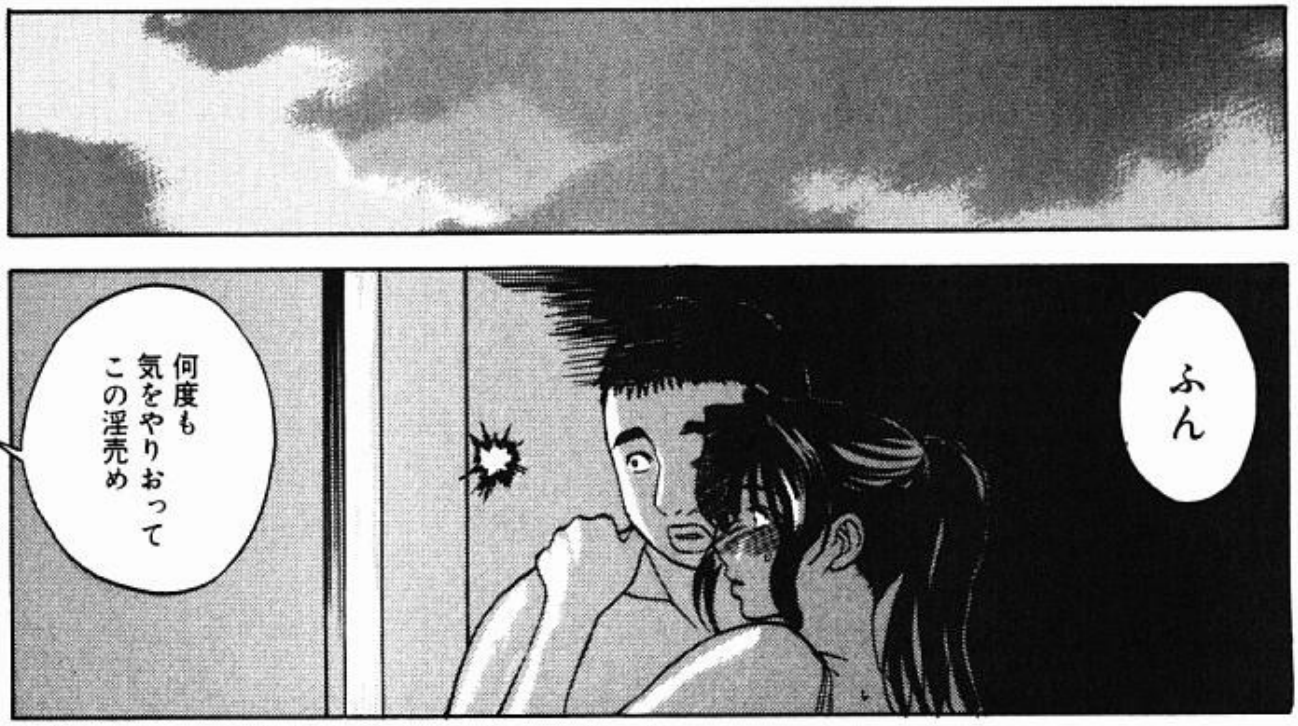
ああ…♡
ッッッッッ♡

びくん
びくン
びくン
ぞく
ぞく
ぞく
はぁ
はぁ
はぁ
んばぁ…♡
ボタ
ボタ
ボタ
あっ…？
嘘…っ
全然
萎えない
どうして…？
お尻の中の
精液出して
くれないと
次挿れられ
ないですよ♡
ん♥
ん♥
オナラで
尻の肉
ブルブルいって
るっスよ
オバサン♡
くさー
んっ♡
んっ♡
んっ♡
ブピッ
ブピッ
ブピッ

んむ♡
肛門すごい
広がってますよ♡
これだけ感度
いいとウンコしても
感じるでしょう？
アプ
プ
プ
プ
ゴパン
ゴパン
んッんッ♡
ふううん♡
おぅん♡
おっ♡
そんなに
しがみついて来て
またイったんスか
オバサン？
スケベだなぁ♡
うひー
エロい顔♡
オバサンみたく
美味そうに
チンポしゃぶる
女始めて見たよ
チンポ好き
なんスぬ♡
ぷぷぅ♡
ムフ♥
ちゅぱ
しかも
先刻まで
奥さんの
肛門に入って
たのを…
んっ♥
おひ♡
ぬちゃっ
ぬちゃっ
そんなに
指…入れ…
な…で…っ
お尻の穴がぁ…
いひ♡ひいい♡
ひあぁ〜〜♡
ゴプゥー♡
プスス
ゴプッ
ゴプッ
ゴプッ

おうっ♡
奥さんのイキ顔(ガオ)エロくてたまんないっスよ…♡
おおおお…♡
好きなだけイっていいっスよオバサン♡ほらほら♡
好きィ♡
ひああ…♡光二くん好き…っ♡
イク…っイクうぅ…っ♡

はあああ…♡


ふん
何度も
気をやりおって
この淫売め

若い男のモノはどうじゃった澄枝…
よう鳴いておったのう♡

親子ほども年の離れた小僧共にいいように弄ばれて
恥を知らんのか澄枝、ん?
わ…私はあなたの仰るとおりに……

う…うるさい!口答えするか貴様!!
きゃあっ

キヒ…ヒヒ…どうじゃ効ったぞ
亭主以外の男と寝た罰を…折檻をくれてやるぞ澄枝…
ええい早くまたがらんか
……はい…

興が冷めんよう声を出せ尻を振るんじゃ
あっ
ああん
あんっ
この男を咥え込むしか能のない淫売め!
あはっ
は…

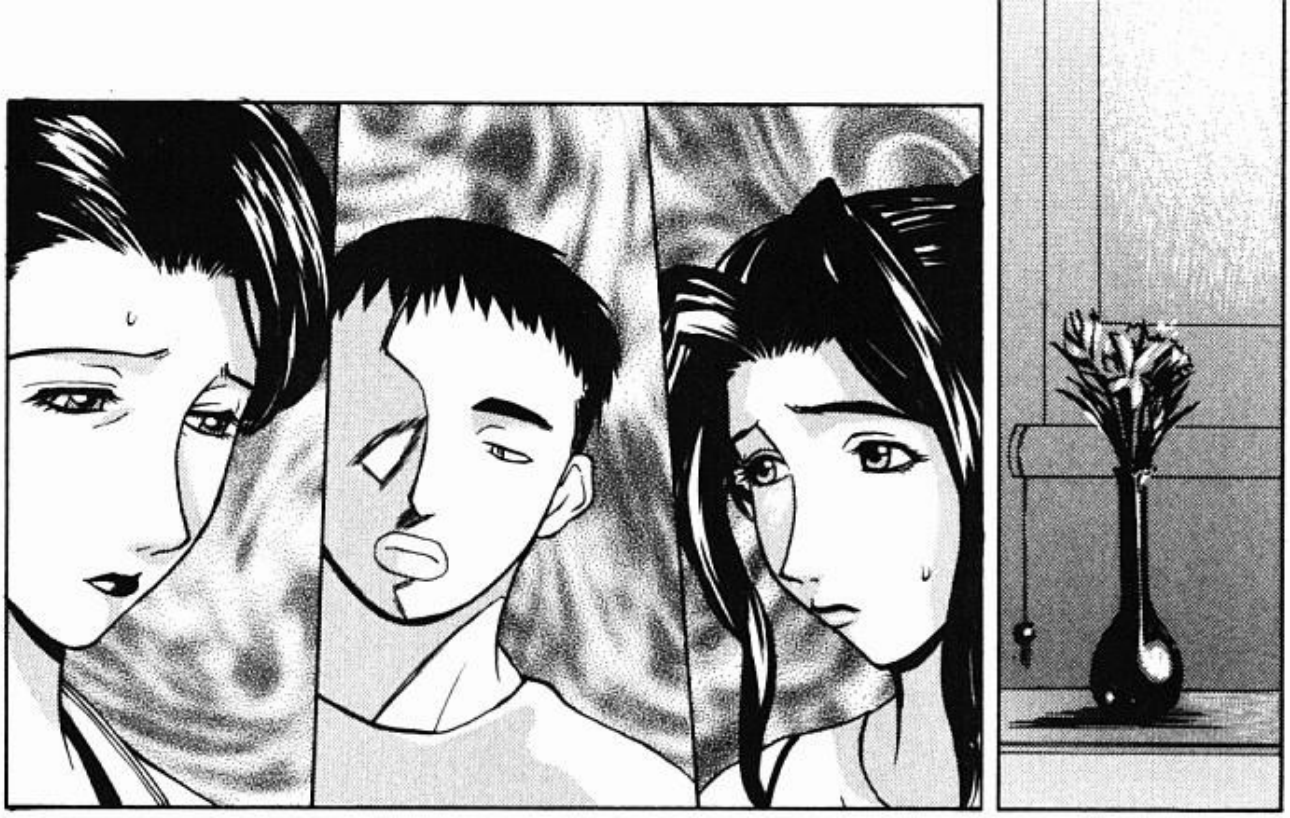
!!
あ…っ
どうじゃ
ホレ気をやれ
澄枝ヒヒヒ♡
ひっ…
イクっ…♡
イキます…っ♡
いひ♡うひぃ
ひいいいい♡
つづく

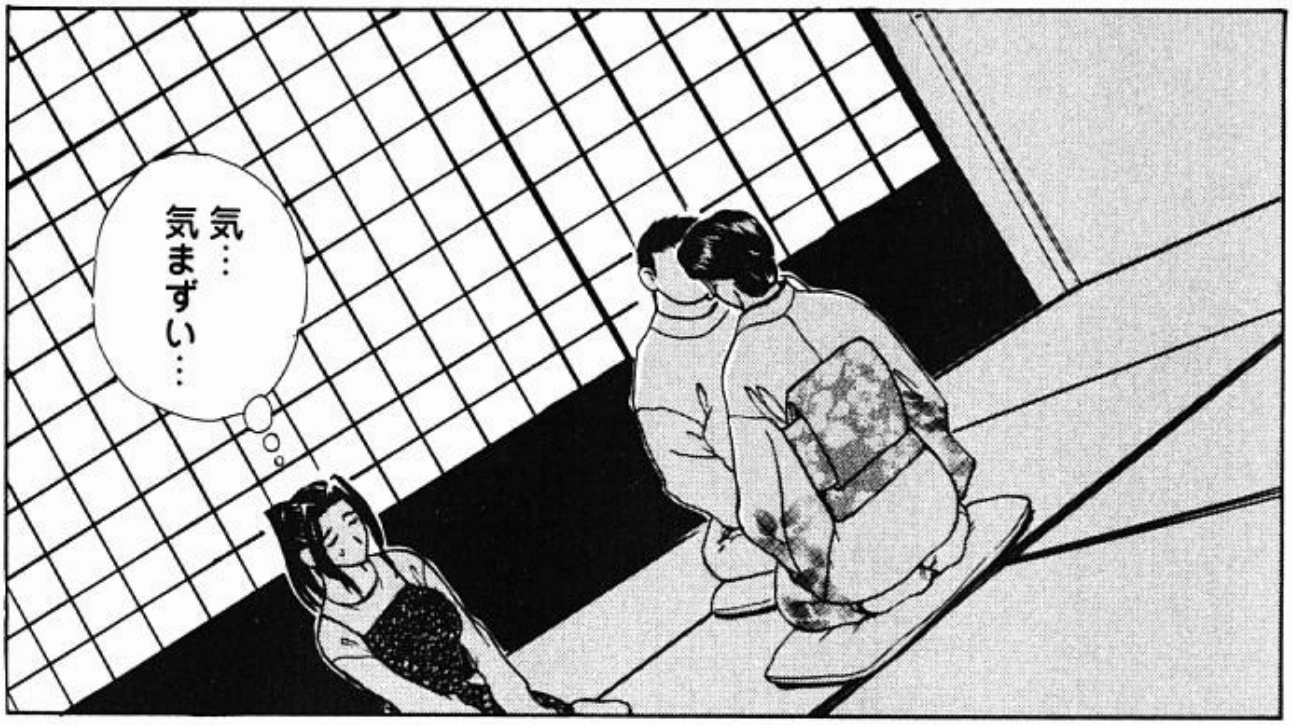
ねえ
兄様
ここは
この公式で
いいの？
ああ
たぶんな
ボリボリ
光二くん
ちょっと
いいかしら
お義母様が
話があるって…
ああ
行くよ
薫、お前
一人で
出来てるよ
俺なんか
いてもいなくても
一緒だろ
……

肉嫁(にくよめ)

～高柳家の人々～

第六話




気…
気まずい…

……
軽蔑した
でしょう…？

……

そ…そんなことありません…
何か理由があるんですよね？
じゃなきゃお義母様があんな…あんなこと…

今さら何を行っても言い訳にしか聞こえないでしょうけど…
聞いてほしい
言わせて…ううん
ぎゅ

そして知ってほしいの
あの人が…高柳富蔵がどんな男か

私は高柳に来る前にはある茶道の家元に嫁いでいたわ
女中として住み込みで働いていたのを家元の若旦那に見そめられて……

周りの人の視線は冷たかったけれど
薫が産まれて…幸せだった…
でもそんな幸せな時間はほんの一時…

茶道教室や
地方支部
事業展開が
破綻

株と不動産
に手を出して
失敗……

そして
薫の父親は
女をつくって
蒸発してしまった

もう
家元の看板も
降ろすしか
ない…

残された皆や
私が諦め
かけていた…
そんな時

富蔵が
資金援助を
申し出たの

富蔵は一応
門人という事で
出入りしていた
けれど

高柳という家柄と
財界にも知り合い
多い人脈で
実際には賓客と
してもてなされて
いたわ

富蔵は
資金援助をする
代わりに 私を
高柳の家に
貰いたいと
言ったわ

薫も
一緒に

もちろん
私は断った

私は薫と
2人で生きていく
つもりだったから

でも 家元の
面子が大事な皆が
私を説得したの

額を畳に付けて
懇願する義理の
両親を見て…
私は断りきれな
かった……

そうして私は
富蔵の三番目の
嫁としてこの家に
来たわ
本意では
なかったけれど
嫁として
光二の母親として
精一杯つくそうと
思っていた…でも…
富蔵は私に
母親の役目なんか
期待しては
いなかった
お忍して
下さいまし
出…出ません…
はひ…
子供が玩具を
欲しがるように
他人の妻を
取っただけだったの
私は毎日毎日
犯され責められ
続けた
遠くで薫が私を
呼ぶ声がしても
あやす事さえ
許されず
気を失うと
水を浴びせ
られて

何ヶ月かすると
富蔵は客人を
招くように
なったわ

私は毎晩
宴の席の
余興として
弄ばれたの

代議士
弁護士
官僚、議員
金貸し、地主

いろんな男達の
慰み者として
凌辱された

その頃に
なって
知ったわ

薫の父親に
事業拡大や株を
薦めてそそおかした
のが富蔵だった
ことを…

すべて富蔵の
謀…しかも
ほんの戯れの…

そんな…
なんてひどい…
あの…凌辱の
日々の中で…
男達に
いいように
弄ばれながら
女の悦びを
感じてしまう体に
変わってしまった…
そんな自分が
こわ…い…の…
……
そう…ね
ポワ
ひどいわ…
でも…
私も…それを
非難できる様な
綺麗な人間じゃ
ないの…
ああ…
わかります
わかりますわ
お義母様…
それは女なら
仕方のない
ことなんです
だって…
わたし…も…
ごめんなさい…
こんな話
聞いてもらって
……
ぐす
ところで…
あなた達2人は
あの時どうして
押入なんかに…？
そ…
それは…
セックス
してたんだよ

2人で汗だくになって声を殺して
母さんが犯られてるの見ながら俺達も尻振って何度もヤったんだ
あの日だけじゃない
何ヶ月も前から姉さんは俺の女なんだよ
朝の便所で
フロ場で
光二…
夫婦の寝室で
どこでもやらせてくれるんだよ
尻の穴まで使わせてくれてさ
おかげで姉さんの体に病みつきだよ
うまいよ…
パパ♡

姉弟で
そんな…っ
ママ――っ
どこ――？
!!
あやと
おフローっ
おっフロ♡
おっフロ♡
…いいわ
みつ子さん
行っておあげ
なさい
で、でも…
いいから
光二と2人で
話させて
ちょうだい…
あっ
ママ！
さ、ママと
おフロ入り
ましょ
うんっ
……
はい…
あ…ああ
なんてこと
……

……
…光二あなた…
どうして…？
どうして
そんな風に
なってしまった
の……？
子供の頃は
優しくて…
素直で…
薫をあんなに
可愛がって
くれていた
母さんの
せいだよ!!
きゃっ!?

俺にも…
分からなかった
んだ…でも…
母さんが
犯られてるの
見てて…
思い出したんだ…

ガキの頃
夜中に
トイレに
起きて…
離れの方で
声がするから
中庭を通って…
そしたら…
母さんが…
男達と…
やめてッ!!
……
…母さんの
せいなの…?

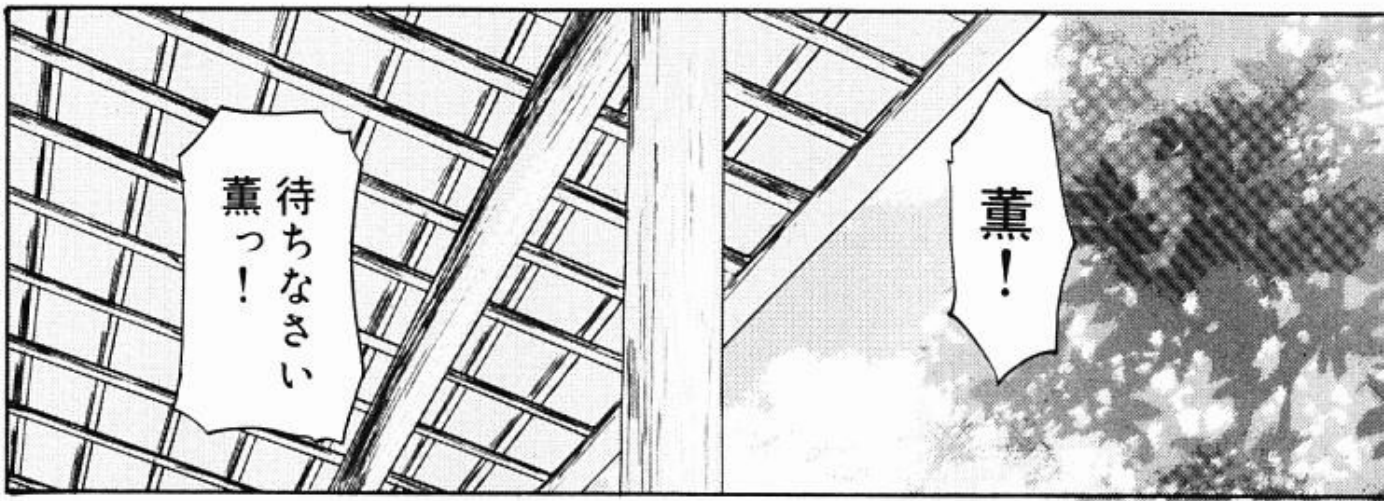
俺や薫の前で母親面してたって……
もぞもぞ
はあ
はあ
男なら誰でもいいようなそんな女なんだろ…？
や、やめなさ…光二駄目よいけないわ…母子でこんな…
あいつ等ならよくて…俺じゃ嫌なのかよ
ち…っちがうわ光二…っでも…
やっぱり…母さんも親父や兄貴と同じで…俺のことなんか…
ポッ
光二……
…今だけよ光二……
母さん今だけ…
光二の女になってあげる…

ちゅ
ちゅ…
ちゅぱ…
母さん…♡
光二…♡
ちろ
母さぁん…♡
はあ、
ああ…光二…こんなにたくましくなって……♡
こんなに硬いの母さん初めてよ…立派だわ…♡
ドキドキドキ

ん…♡
くぽ…
ぽっ
ぷぽっ
ん…♡
ぽっ
ああ…♡
母さん…早く…
早く入れ
させて……

いいわ…母さん
光二の全てを
受けとめて
あげる…♡
母さん…
お母さんの内(ナカ)に
お入りなさい…♡
はっ♡
はっ♡
はっ♡
ドキ
ドキ
ドキ
いらっしゃいな♡
好きなだけ
甘えていい
のよ…♡
くちゅ…♡
どちゅ♡

つづく



肉嫁（にくよめ）

～高柳家の人々～

第七話

お義母様と薫君が喧嘩…？
珍しい…
反抗期？
おまえ
あそんで
ギュッ
ねえ光二くん…
やっぱりこの間お義母様と何かあったんでしょ？
光二君もお義母様もそして薫君もなんか……
……別に
後でな
わしわし
うにゃーっ
何もなかったよ
光二…
うん？
母さんね……

高柳家を出ようと思うの

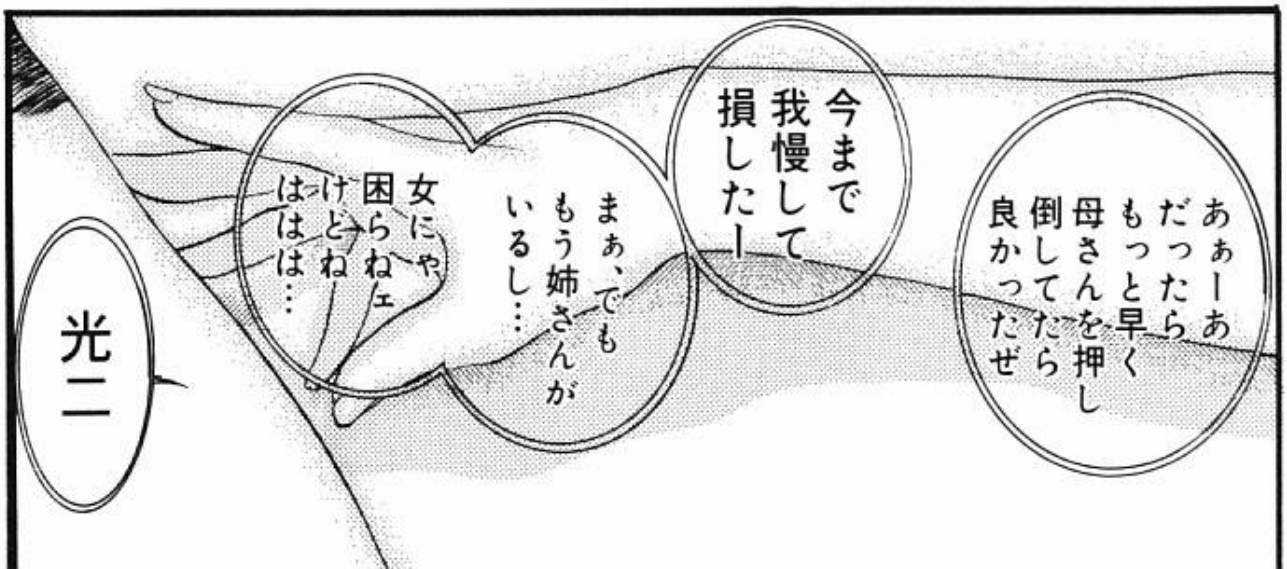
あなたとこんな関係になったからじゃないの…
最近まで知らなかったけど…薫の父親の家は結局持ち直さなかったみたい
もう…あの家に義理だてる必要はなくなったの
…それに……
これ以上薫を…
？
ザアア
……
…だから…あ……
……よかったじゃん
え？

高柳家(このいえ)の
事なんか
忘れてさ
親子2人で
暮らしなよ

……！
あんな
クソ親父の
言いなりに
なる事ねェよ

…それで
いいの？
あ…
あなたは…

いいも
悪いも
ねェさ
母さんと
薫は晴れて
幸せに
俺は元の…
昔に戻る
だけだろ
なんてこと
ねェよ


あぁーあ
だったら
もっと早く
母さんを押し
倒してたら
良かったぜ
今まで
我慢して
損したー
まぁ、でも
もう姉さんが
いるし…
女にゃ
困らねェ
けどね
ははは…
光二

ごめんね
みつ子
あ、一郎さん
それ…親父に？
ええ…お義父様ここのところお昼も部屋に籠もりっきりで…食事も漢方か何かの変な料理ばかりなの
どこかお体悪いのかしら…
僕が持っていくよ
え？
でも…
ひょい
いいから
……じゃあ…

一郎さんたら
どういう風の
吹き回し
かしら
んっ
ここ2・3日
毎日…
ん…む
？
んちゅっ
はぶぶ♡
んふッ
あんむ♡
んむんむ…

こ……
光二くん…？
お義母様に
何てことを
……
ん…ぶっ…
ちが…うの
みつ子さん…
んむ♡
私が望んで
してう事
なの…
こんな事でしか
光二を喜ばせて
あげられない
から…
……!?
お義母様
何を言って
……？
はあ…♡
みつ子さんが
この子のチンポに
夢中になったの
わかるわ…
私だって
母親である
ことを忘れそう
だもの…♡
女たらしな
悪いチンポ♡
ああああ♡
射精すよ
母さん…っ
飲んでっ…♡
はむ♡
ムッ……
…ぷ…ぷぷう♡
んッ…
おゥん♡

ピュピュッ♡
んお…♡
ぶぽお…♡
んぶぶ♡
ぴゅるるっ
ぴゅるっ
ぴゅるる
ぴゅるる
ぴゅるる

ひッ♡
いひいい…♡
こ…っ
光二く…
あひ♡
はっ♡
はひ♡
ひ…♥
ぃ…♡
ぱぴぷ♡
ぱぴぷ♡
ホジ♡ホジ♡
ぬぐぐ…
おっ♡
おおおッ♡
はひン♡
ほッ♡
おあ♡
お願…や
休ませて…ひ♡
続けて3回も…
おかしくなっちゃ…
ひんっ♡ひいい♡
おほ…♡
くぁあ…
はぁ♡
はッ♡
あ…あ♡
……
じゃあ…

ストーップ
今度は母さんのケツであったためて♡
ヌチ
ヌチ
ヌチ
ムリムリッ
ビュッ♡
ビュッ♡
ビュッ♡
ビク
ビクビクビク
おうっ♡
くおおお…♡
はおおっ♡
あひ♡
ザラ
ザラ
はあ
はあ
おっ♡
おひっ♡
おほっ♡
いつにも増して執拗に体を求める光二君は
必死になって何かにすがっている様に見えました
ひンっ♡
ブポッ
ブポッ
ブピッ
ブピッ
ずくっ
ずくっ
ブピッ♡
ブピッ♡
ブピッ♡

体で繋がる
ことで
心を繋ぎ
止めようと
している
寂しがり屋の
男の子が
そこにはいました
体を重ねる
ことで
あひお尻いいとほぉ
あぁ
あ

私がここに居るよ
あ…
ふ…いいい♡
ん…♡
何処にも行かないから
あなたに私が必要なように
す…き
あああ!!
私にはあなたが必要だから

母親にも
姉妹にも
友人にも
恋人にも
なってあげる…
弟(あなた)の女(もの)に
――…

ゴボッ
ゴボッ
ゴボッ
ゴボッ
なんじゃと？
もう一度
言うてみい
澄枝
はい
私と離婚して
下さいまし
……
…あのまま
寝ちまった
のか……
姉さん？
！

薫？
兄様…
ボク…兄様と離れたくない…
はあ？

金で買われた売女の分際で儂に指図するつもりか？
薫…おまえ……
……お…女？
貴様が誰の女なのか忘れたなら体で思い出させてやるぞ澄枝
つづく

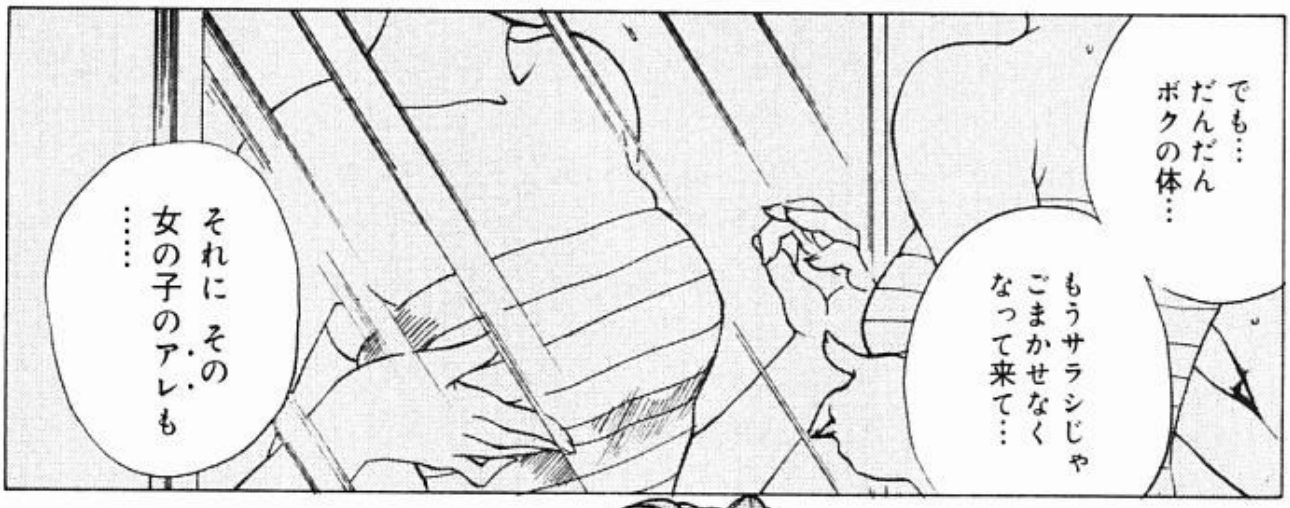
肉嫁（にくよめ）

～高柳家の人々～

第八話

ボク……
ドキン
ずっと……
ドキン
兄様のこと…
うるうる
ドキン
ふ…え…
ななな何言ってんだ薫
泳ぎまくって
ミキミキ
俺達は兄弟…っておまえ妹なの？
あれ？
ぐすっ…
と…とにかくちゃんと説明しろよ
ワケわかんねぇ
…うん…

ずっと前…
この家に来る時
母様に言われた
の……
『男の子のフリを
しなさい。
絶対に女の子だと
バレては駄目』って
な…
なんで？
！
ボクにも
わからなかった
けど……
『あの男から
ボクを守るため』
って母様が言ってた
……
親父が
手を出すと
思ったんだ……
本当にやるからな…


でも…
だんだん
ボクの体…
もうサラシじゃ
ごまかせなく
なって来て…
それに その
女の子のアレも
……

そうか
それで
あの時——…
それに
これ以上
裏を…
それで今日
母様が……
母さんと一緒に
この家を出ましょう
これ以上ここに居たら
あなたまであの男に…
もう前の
お父さんの実家に
気兼ねする必要は
ないの
母様が
ボクを大事に
想ってくれてるのは
わかるの…でも…
でも
ボク……

ずっと…
ずっと……
兄様と
離れたく
ないよぉ……
一緒に居たい
うわ
軽…っ
ぐすっ
母様と
兄様が
してるとこ
見ちゃった…
母様
幸せそう
だったよ…
母さんや
姉さんと
全然ちがう
細い肢体
母様に
してた
みたいに
ボクにも
して……
俺が守って
やらないと
いけない存在…

痛いぞ？
たぶん
うん……
兄様なら
いいよ……
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ん……♡
ん……♡

ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ん…
ピクッ
ちゅぷ
ピクーッ
んっ
さわ
う…
兄さ…
ま……
さわ
んう
ぺろ
ぺろ
ぺろ
ん…にい…
さまぁ……
んく…
ぞくっ
ぞくっ
ぞくっ
んっ
んっ
んンっ

…
あ…っ
キャア
兄…さま
そこ汚ない
よぉ……っ
はむ
ぺちゃ♥
ぺちょ♥
ぺちょ♥
ふるるっ
ふぁぁぁァ…っ
ふひゃあっ
あっ
あっ
びくっびくっびくっ
ふひッ
にちゃ
にちゃ
むきっ
ッ…!!
ッッッッッ
ふえ…
ふえええええ…
クリいじりアナル舐め♥

えぐっ
えぐっ
ぐしぐし
ぐし
ひっく
ひっく
ううううう〜〜〜…
ぽこぽこ
ぽこ
泣くなよ…
あっ

あ――っ
やめやめっ！
ふえ？
ぐじぐじ
コリ
無理すんな
恐いだろ？
お前は今
色々あって
気が動転
してんだ
ずす
そんなこと
ないもん…っ
ずす
じゃあこれから
最後まで
するのと…
ちょん
ちょん
朝まで腕枕の
どっちがいい？

……
うでまくら
してほしいナ…
ぐす
もじもじ
だろ？
プププ(笑)
でも兄様の…
おっきく
なってるよ？
ビクッ
ミシキミシキ
う
…兄様の
辛そう……
わッ!?
バカ
見んなっ
ボロン
腕枕して
もらう前
に…
兄様が
喜ぶこと
してあげたいよ
ボク……
ボ ボク
はじめて
だから…
ヘタかも…
ごめんね
兄様……
すり…♡
すり…♡
わっわっ

ん…
ちゅっ♡
ちゅっ♡
もふもふ♡
んむ…
はふ…っ
ねろねろ

れろ
れろ
はふっ
はふっ
上手くはない……けど…
はっ♥
すげ…一生懸命……
はっ♥
薫…うぅッ…♥
にちっ♥
にちっ♥
にちっ♥
薫やめ…
ん♥
ちゅむっ♥
んむっ♥
むぷぷっ♥
ぷぷぷっ♥
口に射精(だ)しちまう……っ
にゅくっ
にゅくっ
にゅくっ
にゅくっ
にゅくっ

ドピュッ
うッ……く♡
ドピュッ
ぷるん
ぷるん
ん……♡
口の中でもんでるみたい…
ぷるん
ぷるん
ぷるん

母さんと2人どこかで暮すのがきっと…
このまま薫が家に居たら…
女なのがバレて親父が手を出すに決まってる…
薫にとっていちばん——…
すー
すー
すー
ムニャ
んに…さまぁ…
おいて…かな…で……
ムニャ
っく……
は…はは
ははっ…
勝手にどっかに行かせるな
まさか俺が他人の幸せを願うなんて…

トン
トン
いつもならとっくに…
トン
トン…
お義母様どうしたのかしら…？
おはようみつ子
今日はお休みなのに早いんですね
おはようあなた
お義母さんは親父の使いで出かけたから
え？
あと親父の食事は全部僕が持っていくから用意だけ頼む
ちょ…ちょっとあなた？
それともうひとつ
絶対に蔵には近づくな

母様
母様ぁ
母様が僕に何も言わず出かけたりするはずないよ
きっと家の何処かに……
母様？
ギィ…
！
ズルッ
こんな所に階段…？
地下室なんてあったんだ……
ゴッ
!!

母様…!?
ヴィンヴィンヴィンヴィン
ブブブ
ぶぶぶ
ぶぶぶ
母様っ
すぐ解くからっ
誰がこんな…

兄様っ
薫？

く…きょっきょっ
ヒヒヒ
よくも儂を謀ったものじゃて
まさか女子とはのう♡

若い女子の肌に勝る妙薬は無いわい
たっぷり可愛がってやるぞい♡
ゲヒヒヒ♡

つづく

あッヒ…
ユラ…
どうしたもっといい声で鳴け雌豚め!!
あうッ
貴様は一生ワシの女(モノ)じゃわかったか!?
ッあ!!
この売女!
ひいいいいッ
ドカッ

うッ…ぎ…いい
げひっげひっ♡
どうじゃ熱いか澄枝？蝋で穴に蓋をしてやるぞ…♡ウヒヒヒ♡
肉よ女家
高柳家の人々
第九話
ひッ
ひッ
ぶるぶる
ぶるぶる
ぎひいいいい……っ
ひイッ

姉さん
薫見なかった？
薫くん？
見てないけど…
変だな…
靴はあるのに…
……
そういえば…
じつはお義母様とお義父様も見あたらないの…
親父も？
それに変って言えば一郎さんが「絶対に蔵に近づくな」って……
蔵……
はっ
あ…っ
まさか…

フヒッ
フヒ～
ちッ
フヒッ
また気を失ったか…雌豚めが
ゴポッ
ブあ…
ブリュッ
ブピッ
ブぴゃ
ブポ
ブポ
小便どころか糞まで垂れて汚しおって…
こんな年増では勃たんわいもう用無しじゃ
ゴポッ
やはり若さに勝るものは無いわいひくっ
ひ…っ

きゃあああ！
ブチッ
ブチッ
お…おお…
若い娘の
肌じゃあ…♡
やっ
フヒ♥
フヒ♥
やだあぁぁ…
おっ？
おおお…
ぴ

勃った…
勃ったぞ…
うひひひひ
ぴと
びくん
あ…ああ…
ちょろろ…
がく
なんじゃ
小便漏らし
おったのか?
ゲヒ…♥
フヒッ♥
フヒ♥
だめェ…
ほぁ
わあ
ずっ
ずずっ…

ぴちゃ
はっ
……？
はっ
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ

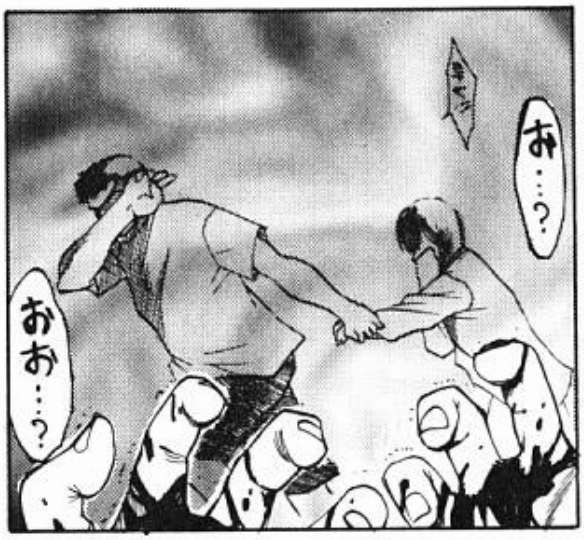
げうッ
あゥ…っ
何してンだよ
おい
おォオ…
光…二ぃ…
兄様っ
ブッ殺スぞ
糞じじい!!

だだだ誰にむかってぬかすこの…っ
餓鬼めが!!!
兄様っ!?
……っ!!!

お？
ゴゴゴ

ホ!!
うわ
きゃあっ

立てるか?
う…ん
母さんの縄を解いて早く逃げるんだ


お…?
おお…?

な…なんじゃこれは…?
ヨロ…
うぶぅ

ジャー!
せい!
せい!

誰じゃそこに居…うぶぇえっ
い…一郎か?早く助けんか

一郎！
聞いとるのか
一郎!?
ジュボ
放っておくと
あと十年は
生きそうだ
ゴボッ
ゴボッ
まさに老害だ
そんなには
待ってられない
ゴブッ
仮に死因に
疑問を持たれた
としても
解剖で検出
されない薬で
金も時間も
随分とかかった
のに焼死とは…
最後まで
僕の意に
添わない人だ
あなたは
あなたの
生命力には
驚いたよ
予定では
2週間前に
逝ってるはず
なのに…

まあ
火葬する手間が省けたのには感謝しますよ
ゴオオ
き…さま……
ひ
ぎゃあああああ…

薫
先に行け
ゴボッ
ゴボッ
ゴボッ
う…ううん
母様を
先に……
ボコ
ボコ
ボコ
!
ボコ
ボコ
ボコ
バキ
バキ
バキ
バキ
バキ
バキ
バキ
バキ
バキ

兄さま…
薫…

あ…ああ…
なんて
こと……
ゴゴゴ

どうか奥さん
お気を落とさずに
これで皆さん
帰られましたね
はい
お気づかい
どうもありがとう
ございます
高柳家
代議士にも
宜しくお伝え
下さい
ええ
肉嫁
～高柳家の人々～
最終話

…じゃあ
私は支度が
あるから…
はい

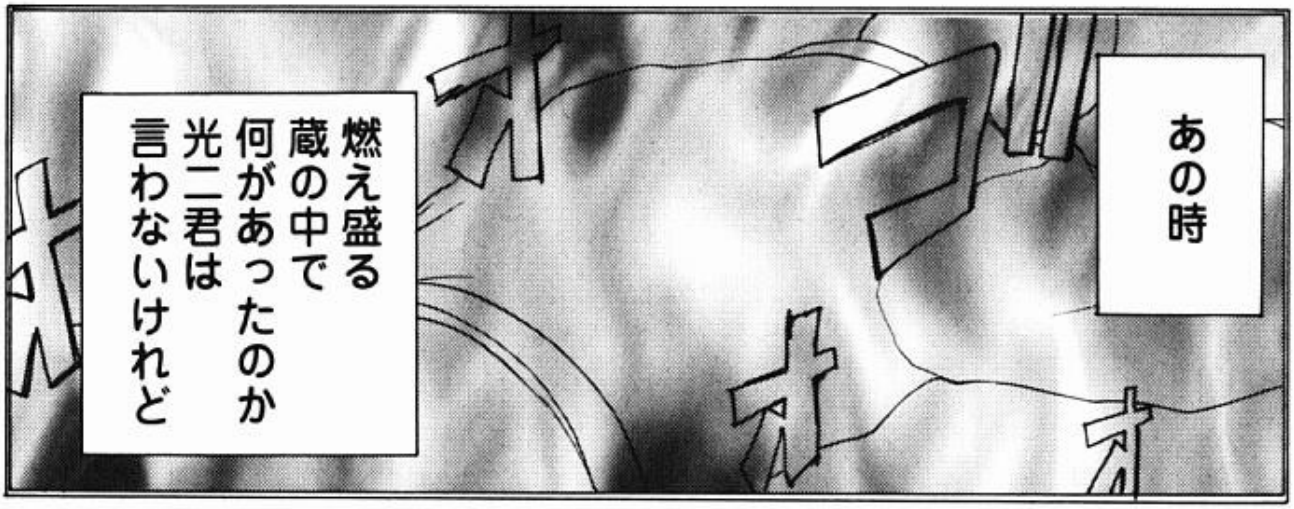
三日前の
あの炎は
蔵を全焼させ
結果的に
盛大な火葬と
なった

本来なら
火の気なんて
あるはずのない
蔵からの出火にも
かかわらず
みつ子
片づけは
明日でいいから
もう休め
警察も消防も
調査らしいことは
しなかった
あやは
俺が風呂に
入れるから
きっと
一郎さんが手を
回したんだと
思う

滞りなく
喪主を務めた
一郎さんは満足気
にすら見えた
お義父様の死を
本心から悲しんで
いる人はいないの
かもしれない…
居なくても
かまわないと
思われるなんて…
……
哀しすぎる
具合…
どう?
ん……

全然平気
みんなもう帰ったの？
ええ
すごい数の弔問客だったわやっぱり高柳家すごいのね
はン
長く続いてるだけさ
光二君は奇跡的に軽い火傷とかすり傷だけで済んだ

あー急に
傷が痛みだした
姉さんのおっぱい
飲まないと死にそう
だ…駄目よ
光二君
だってもうすぐ
……
苦し――
苦しーよー
おっぱいー♡

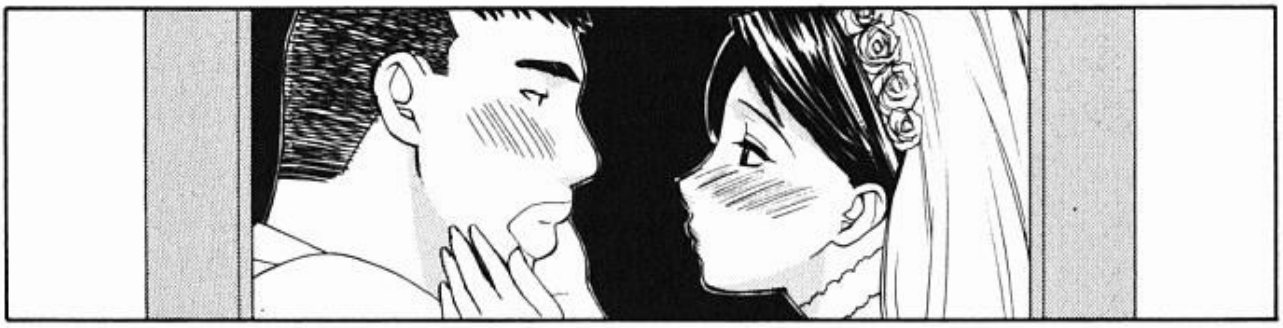

あの時
燃え盛る
蔵の中で
何があったのか
光二君は
言わないけれど

あらあら
駄目よ
2人とも
今日の主役は
この娘なん
だから

きっと
身を挺して
薫くんを…
ううん
薫ちゃんを
守ったんだと
思う

兄様が救ってくれた
ボクのぜんぶを
心も
体も
貰ってください
きれい…

薫をよろしく
お願いね光二
優しくしてあげてね



…これからどうするんです？
薫は来週から県外の女子校に転入させるわ

薫を連れて
家を出て
遠くの街で
暮らすつもりよ
光二くんは…？
とりあえず
卒業だけは
するみたい
そのあと
どうするのかは
わからないけど…
Rさま…♥
でも
薫は
信じてる
みたい

自分を
迎えに来て
くれるって……

…おる
薫
大丈夫？
だ…
だいじょうぶ…
ぽ～
なんか
頭の中が
真っ白に
なって…
どこかに
飛んで行っちゃい
そうだった…
…ねぇ
母様
ぎゅ
なぁに？
兄様を…
満足させて
あげて……
ボクだけじゃ
兄様を気持ち
良くしてあげられ
ないから…だから…

…そうね
私が今こうしているのも光二に助けられたからですもの
ミシュル
母さんのことも貰ってちょうだい
母さ…ん…♡
ちゅ♥
ちゅ♥
ん…
んふ…
もうここに私の居場所はない…
姉さん
なに自分だけ逃げようとしてんだよ
忘れんなよ

姉さんは
俺の女だ
早く
今日の分
ヌいてくれよ
……はい

いつかは
失われる
関係だと
しても
条件なしに
請われる
こそばゆい想いが
皮膚の下を
かけめぐる
今はただ
この想いに
体を委せよう
高柳の男達に
翻弄される私達は
高柳の血に絡め
取られた獲物
なのかもしれない

他の血を
惹き寄せ
虜にする…
きっと
これまでも
こうやって
続いて来た
なぁ
あや
一番好きな
人って誰だい？
パパ
大好きっ♡

パパも…
あやのこと
大好きだよ…♡
ちゅぷ…

あや…♡
ううッ♡
そして
これからも
きっと……

おまけ

連載初期に作成したキャラ設定です。

高柳富蔵
●名家『高柳家』の長男として産まれる。跡取り息子として育てられる。
●父（先代）の意向で好きでもない女性、一子（仮名）と政略的に結婚。
●父（先代）が一子に手を付け、一郎が産まれる。（だから一郎の事は好きではない）
●父（先代）亡くなる。その後、一子とは離婚。
●二子（仮名）と出会い大恋愛。相思相愛で２度目の結婚。
●二子が富蔵の子を妊娠。しかし出産の際、身体の丈夫でない二子は亡くなってしまう。
（この子が光二。二子が死んでしまったのは光二のせいだと思っているので
光二に対して憎悪に近い感情を持っています。）
●性格的に歪む。
●金と権力を使って他人（幸せそうな）の女を奪いまくり。（澄枝もこのとき食われる）
●澄枝と３度目の結婚。
●どんどん歪む。
●現在に至る。

高柳澄枝（30代？）
●もともとは村のとある家に嫁いだ女性。
●村一番の美人として評判だった。
●旦那が亡くなったあと、借金の肩代わりを条件に高柳家へ。
●実家の両親、もしくは前の旦那の両親が施設とかに入っていて
その金銭的援助を富蔵にしてもらっているため、富蔵には逆らえない。

高柳みつ子（20代後半）
●基本的にいいひと。
●一郎とは恋愛結婚。
●あやが産まれてから女性として扱ってもらっていないことに不満を感じている。

高柳一郎
●基本的に人畜無害を装っているひと。
●一人娘のあやを溺愛。
●みつ子には「あやにとっていい母親」を求めている。
●ちんちん小さいらしい（笑）

高柳あや
●ロリっ娘。
●じつは光二に一番なついている。

高柳光二
●○校生。
●オタクでデブでブサイク。
●むっつりスケベ。
●父（富蔵）に嫌われているのにはとっくに気付いている。
●母親（二子）の温もりを知らないため、母性に餓えている（ありがちだ…）
●みつ子に密かな恋心。
●意外と面倒見がいい。

高柳　薫
●○学生。
●優等生。
●性格ひかえめ。
●富蔵のことが恐い。
●光二とはなにげに仲がいい（？）
●じつは女の子（？）
●じつはフタナリ（？）

約2年クッキング

『肉嫁～高柳家の人々～』のつくりかた

上○○○先生の『L○○○○』と『電○○○○○○』、千○○○○○先生の『龍○』、伊○○先生の『○』にハマりました。
某名探偵であった祖父の名をかってに賭ける孫の出る漫画もチラっと読み、田舎の「旧家」とか「名家」とかそういうのから閉鎖的なエロいエキスも抽出。

下準備が終わったら、日曜日の夕方6時半頃からテレビを見ながらキャラ決め。
勢いで全10話分相当の構想までたてました。
最初から「単行本一冊」をちょうどうめる気マンマンです。

「これで向こう1年はネタで詰まることは無いだろう。」とタカをくくりつつ、担当の編集さんと打ち合わせ。
全10話の構想で盛り上がり、ある意味この時点で私のテンションがピークを迎えました。
2話目以降は急激にテンションが下がり始めます。
これはおそらく「最初からオチまで決めてしまった。」ことによる弊害で、作家さんによってはそれで上手くいく場合もあるのでしょうが、私の場合はそうではなかった、ということでしょう。
実際に描きはじめると、とにかく「作業してる感」が強くなり楽しく描けなくなりましたがテンションを低レベルでなんとか維持したまま、読者さんの評価を気にしつつ、インターネット上での評価をいちいち真に受けながら描き続けます。

途中、デビュー以来の担当さんが変わったり（初めての経験）、プライベートで凹んだり、風呂場でぶっ倒れて生まれて初めて救急車に乗ったりして心身ともにかなり弱まりましたが、引っ越しをしたりして邪気をふり払いながら2年近くかかって最後まで描ききると、あら不思議『肉嫁～高柳家の人々～』の出来上がりです。みやびつづる風味になる謎の調味料が隠し味だよ。

あとがき

こんにちわ。みやびつづるです。
まずはこの本を手に取ってくれてどうもありがとうございます。
なんとこの本で、私の単行本は5冊目です。なかなか感慨深いものがあります。
連載中は作業が上手く進まず、「未完の大作」ということにして忘れたフリをしようかと何度も思いましたが、なんとかこの単行本発売まで漕ぎ着けました。
以前から私の作品を知っている方にはあまり評判良くないだろうな、と思いますがそれらの評価も、絵描きとしての個人的な反省も、今後の作品に活かしていけたらと思います。

とにもかくにも編集部のみなさん、旧担当のカシムラさん。新担当の辻さん、友人、知人、関係者の方々、そしてすべての読者のみなさん、今これを読んでいるあなたに感謝の気持でいっぱいです。
本当にどうもありがとうございました。

それでは、またどこかでお目にかかれますように…。

2002.12.9

みやびつづる

TSUKASA-COMICS

肉嫁　～高柳家の人々～

（検印廃止）

著　者　みやびつづる
発行人　永野　邦裕
編集人　辻　類

発行所　（株）司書房
〒101-0061
東京都千代田区三崎町2-11-7トーエンビル3階
TEL 03(3263)6791
URL http://WWW.TUKASA.CO.JP/
印刷・製本　株式会社技報堂
写植　公栄社

Printed in Japan
※定価・発行日はカバーに表示しております。

TSUKASA COMICS

OVER【18】AGE 成年コミック

定価900円（本体857円）

みやびつづる	艶欲	
じゃみんぐ	クロス・オブ・ダークネス	
マーシーラビット	プレジャー・パラダイス	
じゃみんぐ	姫ごと倶楽部	
みやびつづる	艶母	
じゃみんぐ	鬼の杜	
みやびつづる	続 艶母	
マーシーラビット	MERCY'S FILE	
マーシーラビット	プリズナー・アイドル	
御堂つかさ	牛神博士	
深田拓士	隷嬢仁美	
みやびつづる	innocent children	
じゃみんぐ	じゃぱに〜ずらいく	
BENNY'S	桃色♡西遊記	
御堂つかさ	節分GIRLS	
中村卯月	カナリヤは籠の中	
天崎かんな	爆乳キャスター安西さん	
北方国明	凌辱綴り	
じゃみんぐ	陽射しより彩やかに 月光より妖しく…	
笹峰ひでとし	爆乳っ娘天国!!	
天野英美	誘香	
五十嵐輝	Love Revolution	
ましみゆき	アンダーライン	
うめやしきみつよし	降服論	
赤城俊一	絶頂飛沫	
IDEA	西遊艶義	
草津てるにょ	魔男	
天太郎	クレエ・デジール	
岡山弓子	ヨシコスペシャル	
マエダフトシ	バスタイム攻略法♡	
羽田としのり	VERY SWEET PORTION	
ケイ-プラス	妹奴	
影乃いりす	やわらかな鎖	
藤宮博士	こくまろ	
RYUJIN	はぁはぁ。	
瑞東航	STAR	
笹峰ひでとし	艶妖娘	
スギサンダー	淫祀の家	
深田拓士	獣欲の虜	
横山ミチル	エディプスの恋人たち	
ToWeR	姉には絶対かなわない	
北河トウタ	OLフラストレーション	
ひがあさと	狙われた女教師	
西山りょうじ	夜の水族館	
木工用ボンド	コスチューム・フェティッシュ	
中村卯月	ちょっと遅刻魔	
香月りお	コスぷれい♡	
凪妖女	いつだって本気！	
LAZYCLUB	境界線	
祭野薙刀	蜜姦♡性活	
吉成綾加	ミルクPOISON	
如羅罹くらり	にょろBOX	
もとや真	ガールズエクスプレス	

定価900円（本体857円）

飯島優希	あなただけ…特別♡	
士臣佑介	背徳の愛	
緋村えいじ	裸の真実	
しろみかずひさ	アルビレオ観測所からの監察	
土屋友郎	memoryは、そのままに	
HEAVEN-11	おかえり	
成瀬淑美	Light Game	
徳永孔雀	思慕	
モリカツキ	微熱王子	
愛澤銀次	まじわりについての考察	
マエダフトシ	OVA	
吉田蛇作	淫妖快怪	
Mイチロク	対等のカンケイ	
けんたろう	CROW	
宮本悠	あいどるxあいどる	
ショーツ和人	RINDA	
黒崎灰二	Ash	
さくら恵理	少女季	
御堂つかさ	アミューズメント☆スター☆	
小邑紗希	淫臭	
天崎かんな	CRIMINAL DRAGNET CORE	
北方国明	もののけH	
みやびつづる	肉嫁	
緑沢みゆき	1冊読切 さちコレ	
倶梨伽羅	1冊読切 とらぶるういっち	
BENNY'S	1冊読切 SWEET LESSON	
故障少将	1冊読切 医院で内科医？	
茶々木紀之	1冊読切 ひとまわり	

スペシャル・アンソロジー
定価1000円（本体952円）

お尻SP	OLSP	緊縛SP
人妻DX	ボンデージSP	近親愛DX
微乳SP	めがねっ娘DX	OLDX
ナースDX	ファンタジーSP	お尻DX
ドックンSP	アイドルSP	家庭教師SP
コスプレSP	ファンタジーSP2	爆乳COL
くノーSP	ボンデージDX	人妻COL
女教師COL	近親愛COL	レズSP
OLCOL	メイドCOL	ナノ・セカンド
ドルフィン新人賞傑作選		爆乳EX
めがねっ娘COL	魔女っ娘SP	サマーSP
ブロンドSP	スポーツSP	ヴァージンSP
湯けむりSP	女教師MXI	
アンソロジー MiMiっ娘スペシャル 1冊読切		

書店に注文される方は、このページをコピーして注文書としてご利用になると簡単で確実です。通販希望の方は、在庫を電話などで確認の上、現金書留にて税込み定価＋送料（1冊〜2冊310円・3〜5冊350円・6冊以上一律400円）を同封の上、下記住所までお送り下さい。なお、お申し込みを戴いてから2・3週間ほどでお届けしていますが、品切れの場合お待ち戴くことがございます。1カ月以上本が届かない場合は、お手数ですが電話でお問い合わせ下さい。また、司書房ではネット通販も行っております。詳しくは、前ページ奥付にある司書房HPをご参照下さい。

（株）司書房　営業部
TEL:03-3263-1171
FAX:03-3234-0818
〒101-0061
東京都千代田区三崎町
2-11-7
トーエンビル1階

書店印